（第二版）（京城郵便物）（昭和七年十月十六日第三種郵便物認可）　昭和七年十月十六日

臺灣日日新報 ㊐

十月十五日

夕刊定價一部五錢

臺灣新報

臺北・臺南間「島内連絡飛行」を明年度から實施

特に云ふ程の新規事業はない　門司で中川總督語る

【門司十五日發本社特電】中川總督は入國管理事務所丸ビル朝門司に着いた外に廻せず海岸上した、總督は午後三時門司發の飛行機で一路臺北に歸任した

連絡飛行は總督府で八年度から實施する、島内地方行政庁のため關係者の意見を聴取した上で來る六月頃から決定する、西部には多少の利益があつて三百万

五百家族　位は教育し得るか、なるべく現地住民を入れたいと思つて居る、總督府から相當の補助はする心算だが、總督府としては公費に本島住民をも保護向上を図る心算である、島内豪人の同化について、これがためには小學校を増加し教育年限延長の必要あるも、これには相當經費を要するから差當り先づ國語學校を島内到る處に

澤山設置　する心算である、尚醤油制限については内地、醤油、鰹節の三者を一緒として奏米統制と云ふことなら考慮するが内地米を保護するために絞り醤米とか鮮米とかの制限しやうと云ふことなら絶對反對であるから、此の點は政府に大いに力説する心算である

英佛兩首相の意見一致す

非公式四國會議をゼネバで近く開催

【ロンドン十四日發電通】十四日午前十時首相官邸でマクドナルド、エリオ英佛兩首相の會見を遂げ一致した、偏有非公式四國會議はゼネバに於て開催するに英佛兩首相間に意見の一致を見た

又も絶望か

獨逸が反對意向

【ベルリン十四日發電通】英佛首相の會商に伴り四ケ國軍縮交渉の氣運濃厚の現況を認むるに至つた所、本日ドイツ外相ブロンン・ソイラート男は右に對する明確な反對意向を明らかにし、ベルリン駐在イギリス大使に右の通告の傳達方を求めた

ドイツは其他の軍縮案に就き決定を得ぬ時は軍備に關係ある如何なる會議にも出席を避け、自らを孤立とするものであり、ゼネバに於ける四ケ國會議軍縮にはドイツは參加不過の外なきものである

獨伊兩國に

招請狀

伊は受諾の通告

【ロンドン十四日發電通】四日午後タウニング街の英首相邸で マック・エリオ兩相間に續會され

貴族院の滿洲視察團

井上匡四郎氏を團長とせる貴族院滿洲視察團一行は七日午後一時奉天驛着來滿、直ちに關東軍司令部を訪問後三時長春に向つた。

【奉天十五日發電通】貴族院滿洲視察團は奉天驛着來滿、直ちに關東軍司令部を訪問後三時長春に向つた。

【奉天十四日發電通】八田滿鐵總裁は、滿日中に京城に行き滿鐵の北鮮鐵道に就き總督府當局と協議をなす筈

八田副總裁

京城へ行く

【ジュネーブ十四日發電通】英佛會商の結果、英、佛、獨、伊の四ケ國會議問題に意見一致を見た、會議は十五日午後三時開會、獨逸は獨伊兩國に對し參加招請を發した、伊太利政府よりは直ちに受諾の通告があつた

政友會近畿大會

十五日和歌山市で開かる

【和歌山十五日發電通】政友會近畿大會は十五日午後一時より和歌山市公會堂で開催、本部より鈴木總裁を初め國務大臣、弘中、前田、加藤各顧問及下岡、河淵、澁田國代議士等代議士約三十條名出席定刻、開會の辭に次ぎ鈴木總裁起つて一場の演説をなし、引續き、澁田、藤氏の挨拶あり、總裁の發聲で萬歲を三唱し閉會午後六時から時局經濟大演説會を開き各代議士等々熱弁を揮つた

淡水郵便局長任命

淡水郵便局長を命ず　書記　佐藤誠一郎

銀本位復歸

ボラー氏が主張

【ビュール（ティダホ州）十四日發電通】共和黨領袖上院外交委員長ボラー氏は本日の議業者及び商工業者の會合に出席し銀本位復歸を主張し

世界人口の大半を占める東洋諸國民人像が三年間行つて來た樣に銀貨幣使用を可能ならしめ

商銀の配當

出來ればやる

古賀頭取神戸で語る

新裝の朝日丸出港

【神戸十五日發本社特電】定期航路の配當について、大蔵領事帰後の新政策は重大な影響に關する二國際貿易を引張ることが必要である、國目下の世界の不安定を救ふためには戰債賠償金問題の解決、軍備五割減、通貨擴張、金本位停止二十八國の金復帰、銀本位復興、政黨内閣等を要する

織物工の罷業

重大化

【ベルセロナ十四日發電通】紡織物工場の罷業者は本年始め減俸撤廃された無政府主義者の指導に依業、主業者が減俸撤廃されぬ爲め怒して開始した罷業は官憲の壓迫に拘束者、主業者が減俸撤廃されぬ爲め

内海知事けふ

花蓮港へ

【新竹十五日發】内海新竹知事は十五日朝九時三十四分新竹發花蓮港に向ふ、新竹商業組合大會に臨み、來賓挨拶を經て二十二日歸竹すると

樞府顧問官

缺員補充

本月中に發令

【東京十五日發電通】樞府顧問官の缺員補充は、黒田、二條、曽我、長岡に新顧の人選、本月中に發令を見る事に決定した、今回は一名だけ出て顧問官に昇進する

紐育株況は

飛躍的値上り

【ニューヨーク十四日發電通】十四日のニューヨーク株式市場は強烈な買人氣に牛耳飛躍的値上りを示し、其後低落せず、主要株は分騰高、鉄道六、鋼六ドル方の高騰に引け、スチールは四ドル高の三十八ドル、アナコンダー・ドル八分ノ一高の十ドル二分ノ一であつた、鋼鐵關係は事業界の好ニュースと經濟當局の準備銀行の公定割引歩合が引下げられたとの報道である

米棉四十錢高

【ニューヨーク十四日發電通】米棉市況は前場十五ポイント値上りを見せたが、整理売買物出で引値は六乃至十ポイント高、新買建算四十錢高となつた

人事

▲秋山茅之輔氏（新高製糖常務取締役）十五日來滿（令妻）

▲麻生久氏、十五日來滿後行にて南部へ

▲結城業明氏（來滿番者員）十五日來滿（鐵道ホテル）

◇……無絃琴……◇

朝鮮の國境から遥天に望る間の深淵として

◇……誘惑……◇

志保子の手紙は、農夫が脈光から、惜愛を感じたのに黙する返事みたいなものだった。

農夫はその惜愛を、單に小説を得て脈に出かけたのみで、會社を辭めたことは言かなかつた。

けれども志保子は、大變そのことを心配してゐた。

（源さんは怒つたと見えてもちろんそれは無論ですが）あれきり來ませんから樣子を聞くことも出來ませんけれど、もしやあのことで社をおやめなさるかどうかなさつたんでないでせうか、若さうでしたら、私はどうしたらよいでせう、私の爲に……さう思うと、私は申譯がなくて、心配でも、夜もろくろく眠れぬ位です。あの時は私は、大變怒鳴つてゐて、全く後先の見さかひもなく、ただただあの卑劣卑怯きはまる獣物みたいな男の爲をあかしてやりたいと思ふ一心に盲目になつてゐたのでした。あの人をあんな目に遇はしたことについては、今でもいい氣味だつたと思ふだけで、一寸も後悔しませんけれど、それがあなた樣の御一身にかかるやうな結果を招いたとしたら……まるで私は、自分の危險を顧みられず、故意にあなた樣を侵かれる樣に、故意にしい罪を犯したのでせう。私はどうしてこの罪を償つたらいいでせう……

こんな風にいろ〳〵と心配したり、したりして、兎も角平常したら、早速一度來て呉れと思いてつた頃、大は旅行中でも、志保子のことばかりだつて居た。怒るべき理解に得たから、御歸宅後自分は、その理解に得たから、御歸宅後自分は、もよく相談し來るべき總會までに相談に來るべき總會までに相談に自分はもうすつかりいと思つてゐる

加能作次郎作

石塚連畫

（石塚俊雄畫）

（216）

火の鳥

彼女がかれに無數の絲手は、それから殘るく、あまりに強く、あまりに世界に、且つ無數く彼の意識に絡ついてゐた。彼は一方では鶴鳴の巣に引つかつた蝶の如き自分を感ずると共に、他方では、「醜女」を愛した罪に、自分の的に任せつつ眼の前に開かれてゐるのを見ないわけにはいかなかつた。そして醜女の味はんと、より強く感じて、より強く感じて、彼は醜女の美酒に酔つてゐる自分を夢みたか知れなかつた。

そんな譯で、彼は志保子の手紙を見るまでもなく、帰京したらすぐにも彼女に會ひに行かうと思つてゐたのだつた。けれどもいざとなると、さすがにコンチネントへは足が向き換ねた。あの夜の醜態（と彼は考慮ざる）を悔なかつた）を思ふにつけ、主人を始め他の女給達の手前も氣恥かしく、醜を見られるに恐びない氣がするのだつた。

それで二日目は徳國々々として過ごした。志保子へは、無能に耐京の通知だけ出して……

さういふところへ志保子からの手紙だつた。

農夫は意外に感きもし、又さすがに怪しさをも感ずに思られなかつた。そして讀んで行く中に、何かしら自分に涙へ求めて思るやうな彼女の心持も感はれて、心に何を動かされた。一度會つて見たいといふ氣も起つて來た。

それは田のしと〳〵と降る日の夕方切のことだつた。が、彼はその紙子の手紙を讀み終つて、どうせ遊ぶしやうかとぼんやり考へてゐる時、

「御免下さい」

と入口に慣しい女の聲がした。

世界の家庭藥

世界中で認められた名聲實効共家庭常備の第一藥です

メンソレータム

MENTHOLATUM

THE MENTHOLATUM CO.

楊子江の流域で漢民族が同族相殺

支那共產黨の現勢（一）

上海水社通信員　日高清磨遊

支那を代表する國民政府（國民黨）の政權は今支那に育つも一つの政府―中華ソヴエート共和國政府（共產黨の政權）に對して大反旗の叫聲を上げ、六十餘縣、十三餘萬平方哩を動員してゐる

これに對してソヴエート共和國は所謂共產黨六路方面軍、四十二餘縣及び九餘縣立師をもつて對抗してゐる、かくして「河に失ふところこれを江に得る」と謳はれた楊子江流域の大沃野では百萬に近い漢民族が入り亂れて現在「同胞相殺」の大惨戰を行ひつつある

の政府―中華ソヴエート共和國政府（共產黨の政權）に對して大反旗の叫聲を上げ、六十餘縣、十三餘萬平方哩を動員してゐる

これに對してソヴエート共和國は所謂共產黨六路方面軍、四十二餘縣及び九餘縣立師をもつて對抗してゐる、かくして「河に失ふところこれを江に得る」と謳はれた楊子江流域の大沃野では百萬に近い漢民族が入り亂れて現在「同胞相殺」の大惨戰を行ひつつある

のである、これこそ地方の治安人民の苦痛は勿論で他國民の驚知し能はざるところであらう

◇

この大惨戰は世界にまだ未曾有に認識せられてゐない、が、來るべき政府の國際的認識では必ず十二餘縣及び九餘縣立師をもつて對抗してゐる、かくして「河に失ふところこれを江に得る」と謳はれた楊子江流域の大沃野では百萬に近い漢民族が入り亂れて現在「同胞相殺」の大惨戰を行ひつつある

のである、これこそ地方の治安人民の苦痛は勿論で他國民の驚知し能はざるところであらう

◇

この大惨戰は世界にまだ未曾有に認識せられてゐない、が、來るべき政府の國際的認識では必ず

一、中華ソヴエート政府の組織

共產黨が今日の惨んを敢すまでの歴史的經過は陳述し、現況を主として述べて行かう、「中國共產黨」が從來の政府組織を中華ソヴエート共和國臨時中央政府と改め、江西省の黨金にソヴエートの首府を置くと同時に中央執行委員會が成立した、これが一九三一年の十一月である

◇

中央執行委員には毛澤東、項英、張國燾、周恩來、盧福坦、朱德、鄧穎超、徐謙明、彭德懷、賀龍、夏曦、鄧子恢、黄平、陳正人、蔡威群、阮啓山、鄧代英、陳毅、張鼎丞、周以栗、何叔衡、鄧小平、毛澤東、朱毛共產軍で知られてゐる毛澤東が政府主席、項英、張國燾の兩名が副主席である、總中央執行委員主席の下には各級の委員會があり、左の如く委員長を決定してゐる

外交委員長―王稼祥

軍事委員長―朱德

財政委員長―鄧子恢

土地委員長―張鼎丞

教育委員長―瞿秋白

內務委員長―周以栗

法律委員長―張國燾

◇

以上の中央執行委員會をソヴエート共和國の最高指導部とし、その下に各、市、縣、區、鄉、村の小政治區に從る各層にそれ〴〵執行委員會があつて、中央の指令によつて各級の政治工作を行つてゐるのである

◇

今茲執行委員會の組織を伝かんを記して見れば左の如し

▽縣執行委員會（主席一名）

縣執行委員會主席は一縣の政權を掌握し、省乃至中央の指令によつて一切の事務を處理すると共に各級政府を指揮する主席の下には中央のそれに準じて左の委員がある

（一）教育（文化）委員―これは一縣の教育及び文化宣傳を專門に行ふ

（二）土地委員―一縣の土地調査、土地の授收、分配等を行ふ

（三）軍事委員―一縣の共產黨の作戰、防禦、警衛及び紅軍を專門に行ふ

（四）婦女委員―一縣の婦人運動を專門に行ふ

（五）交通委員―一縣の交通、通信連絡にあたる

◇

各委員は縣執行委員會主席の監督の下に於いてはあるが、その職務を執行するには縣政府の認可を得ず、縣長と工人（勞働者）から直接選出され、三年間一回改選せられる、この外に、各政治機關にはそれぞれ全國、各省、全市、全縣、全區勞働兵代表會なるものがあり、常員下に全體會を開催して、各級の委員を選出する

◇

以上の中央執行委員會をソヴエート共和國の最高指導部とし、その下に各、市、縣、區、鄉、村の小政治區に從る各層にそれ〴〵執行委員會があつて、中央の指令

毛澤東、項英、張國燾、周恩來、盧福坦、朱德、鄧穎超、徐謙明、彭德懷、賀龍、夏曦、鄧子恢、黄平、陳正人、蔡威群、阮啓山、鄧代英、陳毅、張鼎丞、周以栗、何叔衡、鄧小平、毛澤東、朱毛共產軍で知られてゐる毛澤東が政府主席、項英、張國燾の兩名が副主席である、總中央執行委員主席の下には各級の委員會があり、左の如く委員長を決定してゐる

外交委員長―王稼祥

軍事委員長―朱德

財政委員長―鄧子恢

土地委員長―張鼎丞

教育委員長―瞿秋白

內務委員長―周以栗

法律委員長―張國燾

◇

以上の中央執行委員會をソヴエート共和國の最高指導部とし、その下に各、市、縣、區、鄉、村の小政治區に從る各層にそれ〴〵執行委員會があつて、中央の指令

滿洲國外交顧問に廣田大使說が擡頭

懇望されれば拒絶しまい

廣田大使（寫眞は廣田大使）

毛澤東、項英、張國燾、周恩來、盧福坦、朱德、鄧穎超、徐謙明、彭德懷、賀龍、夏曦、鄧子恢、黄平、陳正人、蔡威群、阮啓山、鄧代英、陳毅、張鼎丞、周以栗、何叔衡、鄧小平、毛澤東、朱毛共產軍で知られてゐる毛澤東が政府主席、項英、張國燾の兩名が副主席である、總中央執行委員主席の下には各級の委員會があり、左の如く委員長を決定してゐる

外交委員長―王稼祥

軍事委員長―朱德

財政委員長―鄧子恢

土地委員長―張鼎丞

教育委員長―瞿秋白

內務委員長―周以栗

法律委員長―張國燾

◇

以上の中央執行委員會をソヴエート共和國の最高指導部とし、その下に各、市、縣、區、鄉、村の小政治區に從る各層にそれ〴〵執行委員會があつて、中央の指令

けふの正午で既に生埋め六十六時間餘

掘鑿作業遲々として進まず

救出は十六日朝か

【基隆十五日】十五日午前七時現在、目下百十尺を掘り進んだが、尚殘り三十尺餘あり、鑿岩機は内部に向け掘削し行くを見つてゐる所、十五日午後二時半頃より切り上げを命じ、土砂崩壊を防ぐ為つて三十餘人の鑿岩を要することとなつたわけである。遭難者は何れも元気である。目下の所一時間の掘進は約八寸位にして十六日朝でなければ救出の見込かたたない、鑿岩内の遭難者は十五日正午までに既に六十六時間三十分生埋めとなつてゐる

昨夜は空氣を送入

けさは排水作業

遭難者たち内部で

土砂崩潰防止作業を行ふ

【基隆十五日發電話】十五日午前八時頃、馬場町方面の隧道鑿岩作業場から鑿岩機の音が聞えなくなつたので、鑿岩機の故障かと思ひ、鑿岩機に附属して居る電力式の鑿岩機の故障を調べたが、故障は無かつた。そこで、鑿岩機の故障を調べて、土砂の崩潰を防止するため、内側より先坑が掘されてゐる事が判明した。五、崩潰の砂礫幾、後は約二十尺の見込。六、十五日朝七時頃ゐ、カーバイド、キヤツメル、弼、傳染等を送入

【基隆十五日發電話】十五日午前八時頃、馬場町方面の隧道鑿岩作業場から、鑿岩機の音が聞えなくなつたので、土砂の崩潰を防止するため、内側より先坑が掘されてゐる事が判明した。五、崩潰の砂礫幾、後は約二十尺の見込。六、十五日朝七時頃ゐ、カーバイド、キヤツメル、弼、傳染等を送入

田中早大總長

賜金を拜受

宮内省に出頭して

【東京十五日發電話】天皇陛下には、來る十八日御立五十年祝典を擧ぐ、十五日午前十一時田中總長宮内省に出頭し賜金を拜受の上退下した

【東京十五日發電話】天皇陛下には、來る十八日御立五十年祝典を擧ぐ、十五日午前十一時田中總長宮内省に出頭し賜金を拜受の上退下した

臺灣の社會事業を

宮内省の手で調査

十五日、書記官を派して

【東京十五日發本社特電】宮内省では内地を初め各植民地にあつて宮中の御補助御繁榮金を拜受してゐる各種公共社會事業團體を視察のため、事務官、書記官を派遣することとなり、十五日高木書記官は佐野園を同伴、三、十三日、臺灣總督、宮内省

續殘月譜

(18)

志乃田爆司作
清水三重三畫

夜の客 (四)

「今晩は！　一寸、一寸開けて下さい」
その聲が物優しい。
「はゐの萬さがいつの間にか、嘉都の物に來て居る。
「嘉都さ、開けたらあかん！」
「どして？」
と云ふ嘉都の聲には、[illegible]ら浮かんだ。
「仕返しだ」
嘉都が默つて居ると、萬さは默いて。
「惚奥、打ちの、女出入は又酷いぞ！」
嘉都は默つて立つて居る。
「わしが嫌かつたに！」
萬さは、谷語の戸袋の端を蹴へて、又、憎然とした。
「開けて下さ、急用やゃ！」
「おい、開けてやるから黙かに呼ん。」
「[illegible]人が聞いて[illegible]るぞ。」
「低い、力ろ殺ん。」嘉都は云つた。
そして。
「萬さ」
「へい」
「お前、わしが、出たら、すぐ戸をしめてしまへ」
「そして、嘉都さは、どうするんで？」
「ははは、何か來たつて一人で敵ゝ乾してやる。ただし、縛てる、お父さんを殺しては嫌いからなあ」
「そ、そんなら——」
「くづ、と紐を飲み込んで、萬さは[illegible]の聲かんだやうな顔をして云つた。
「あの、[illegible]を、お谷さんを、突き出してやりやんぞいやないか」
「お谷をか——」
「そ、さうですよ、先刻も聞いてりや、嘉都さは、氣がないつて云ふぢやないか」
「うむ、そりやさうだ」
「だつたら、殺すが惡して[illegible]ひといつて來やかつたのさ、殺してやりや[illegible]かゝ」
「萬さ」
「嘉都は、萬さを睨んだ。
「だと云つたつて、どうせ、氣のない女なら——」
「うん、それだから、なは返せないぞ、お谷は、[illegible]んで、よう働いとるぢやないか」
「でも、嘉都さ」
萬さは、唇で著し、[illegible]を作ら

と大きな聲をかけた。
「下らぬ事を云ふな」
眼で叱りつけて置いて。
「俺を締めろ！」
と、ぐつと戸を開け身體を出した。
「[illegible]」
と、ぐつと戸を閉め身體を出した。

戀愛やくざ踊

古野英治監督　右太プロ特作

新興映人作　田色中川信夫
撮影　奥田[illegible]

—配役—

御朱印助兵衛……市川右太衛門
御朱印助兵衛……高堂興典
その娘お八重……飯塚敏子
長崎醫師柴英水……大江美智子
佐伯芳三郎……武井[illegible]三
小貝郎……伊田[illegible]
藤助……富田[illegible]
浪人……天野[illegible]
同……[illegible]多川服平
同……[illegible]使二郎
同……伊達[illegible]郎

（梗概）血みどろになつて[illegible]行込んで來た浪人を匿つてやりさへしなかつたら、[illegible]とお八重ちゃんの仲はこんなにならなかつたんだ。[illegible]惡ひの[illegible]が「[illegible]しの惡い奴」といふその浪人者佐伯芳三郎のつべりと青白い顔でいやに「お八重ちゃんお八重ちゃん」と年頃の[illegible]きやすい娘のこころにじやれかゝる、とは知らず御朱印助兵衛は娘と[illegible]郎を一緒にして[illegible]日をゆづりたいと言ひ出した

×　×

一方小貝郎の一家は「佐伯の奴うまく切りくすしをやるだらう」と[illegible]に乘つた[illegible]を出してるたが、秋[illegible]が來てこの時とばかり小貝郎は御朱印一家へ[illegible]を[illegible]つたが、[illegible]郎の[illegible]に押へられて仕[illegible]ひ[illegible]には入つたのが[illegible]郎に[illegible]い想ひの手古[illegible]の長崎醫師[illegible]次である

×　×

「ようこんなお[illegible]に花をもたせて下さりました」と[illegible]の[illegible]は[illegible]ゝ[illegible]れ」と[illegible]の[illegible]をさらけ出してゐる[illegible]郎は座を[illegible]した。所うした時だけに[illegible]郎の[illegible]は[illegible]かつた

×　×

——お八重ちゃんを佐伯さんにくつて——とだんだん合[illegible]やくざ[illegible]、[illegible]しい[illegible]の[illegible]でどこ——と[illegible]に出るには出たが、旅[illegible]の[illegible]の[illegible]さや、白[illegible]女のあくどさや、ひとりぼつちの[illegible]しさに[illegible]を切る[illegible]の[illegible]だつた。[illegible]ちつた[illegible]十人[illegible]りの長[illegible]差の切つ矢そろへて[illegible]つて來るのを「しやらくせえ小[illegible]の小[illegible]工」と[illegible]郎が[illegible]身に[illegible]込み右[illegible]を[illegible]をむしつて投げ上げる、[illegible]る[illegible]—[illegible]は[illegible]れて[illegible]下で[illegible]を[illegible]たのが、あとを[illegible]つて[illegible]出た[illegible]唱師[illegible]師、[illegible]ならない[illegible]と[illegible]合つたと思つたら[illegible]郎江戸のことが氣かりで[illegible]する[illegible]として[illegible]ひきかへす

×　×

その江戸で「今宵は[illegible]郎の[illegible]になつてるぜ」とまんま[illegible]打つての佐伯芳三郎「もうそろそろ御[illegible]しなつた方が……」二度三度の[illegible]込みで[illegible]郎一家はさびれて仕[illegible]、小[illegible]一匹だけが[illegible]しい[illegible]を[illegible]

「今宵はひとつお八重ちゃんをおかり」

×　×

「これが名物[illegible]師」
「やくざ踊りで[illegible]師」
「[illegible]師の[illegible]」
「[illegible]師の[illegible]」
「[illegible]師の[illegible]

漢文 臺灣日日新報

滿洲國設五司令部 警察廳 討伐兵匪維持治安

經費三千六百萬高粱收後著手

十四日東京電。滿洲國大同元年度豫算。標榜治安第一主義。計上軍政部二千三百萬圓。民政部警務費三百萬圓。近時高粱收後。一齊討伐兵匪。其陣容如左。

一、吉林警備司令部。　司令吉興。兵三萬五千人。
一、黑龍江警備司令部。　司令張海鵬。兵二萬二千人。
一、東邊警備司令部。　司令張文仲。兵二萬五千人。
一、興安警備司令部。　司令未定。兵九千人。
一、江防艦隊。司令尹祚乾。兵海防艦隊六隻。兵員千五百人。
一、新京及哈爾賓。設警察廳。歸民政部直轄。

滿洲國外交顧問 廣田大使退就說

十五日東京電。滿洲國軍事。外交。財政所關最高顧問。其中軍事顧問一席。已推薦筑紫中將。外交參議。見鉉衡。外務當局。正與目下來朝中大橋外交大長協議。內田外相。初認小幡酉吉氏爲適任。欲請典乞。小幡氏。全然無意就任。交涉停頓。去十四夜歸田駐支使歸朝。鉉衡或見進步。蓋今後滿洲國外交關係。對彼最重。廣田大使。苟受懇望。未必峻拒云。

四國會議開壽府 英法兩首相意洽

十四日倫敦電。十四日午前十時半。首相官邸。英法兩首相會見。討議近英法意國四國會議。意見一致。以非公式四國會議。開於壽府。兩意亦洽云。

臺南融資 廿日查定 經組合貸出

臺南市內。中小商工業者。被濟意味之短期小額融資。前日以來。勸銀當局出力法。經信用組合貸出融資希望者。由各信用組合蒐集。更與關係當局磋商。然因花巷池。將開全島產業組合大會。爲派遣出席者等。組合一邊現未蒐集。結局于來二十日。爲具體的查定。而勸銀一邊。若貸出條件完備。不時均可融資。唯當局及信用組合。尚無何等發明。其融資額二千萬圓以內。與信社。友信社。臺南信用各五萬圓。庶民組合三萬圓。商易興產組合一萬圓。以日步二錢八厘。融通各組合。而各組合。對需要者。按以二錢七厘貸出。然市當局。對組合之貸出金利。意欲使低下一錢四厘云。

北港米作豫想

北港郡當局調查。本期米作。面積蒐萊種三、三五六甲。在來種二、七九〇。敢獲豫想。蒐萊種五〇。三二六石。在來種三

東石鹽分地 改良研究

東石郡鹽分地改良研究會。于月十四日。午前九時。開於布袋庄內田南考試源區許燦然農場。出席者爲郡街庄嘉南大圳製糖會社及郡役所農業關係者。及鹽業地改良關係二十甲步以上之地主。先山係員。就許燦然農場改良之狀況說明後。場主陳氏更述所感。

五、七九三石。比較前年同期。蒐萊種出當有五割一分三厘。在來種。有七割一分八厘。之增收。其原因乃本年季節風害輕微。及蒐萊生減少。又一般農民。對此稻作。智識漸見向上故云。

中外要電

樞府顧問補缺二名

東京消息。樞府顧問官缺員補充。經柴田。二上兩書記官長折衝結果。決定本月中發令。此回一名由貴族院勅選議員選任云。

出淵大使歸任期定

目下歸朝中。出淵駐美大使。預來十二月初旬歸任。芳府書記官長折衝結果。決定本月中發令。此回一名由貴族院勅選議員選任云。

日大紛擾急轉解決

日大紛擾急轉解決。因日本大學當局。與總督府當局協議云。

皇軍掃告外人避難

奉天消息。面積蒐萊種三、三五六甲。在來種二、七九〇。敢獲豫想。蒐萊種五〇。三二六石。在來種三

北港米作豫想

北港郡當局調查。本期米作。面積蒐萊種三、三五六甲。在來種二、七九〇。敢獲豫想。蒐萊種五〇。三二六石。在來種三

產米協會規約完成 更爲第二段籌備

一般米業者異常期待

全島米穀商同業組合及米穀利用組合役員聯合會。同會席上。所舉起草委員十三名。其後急行起草規約。至十四日午後。起草完成。同規約全篇九章。總條文二十五條。其要約如次。

本會以各州米穀商同業組合。米穀利用販賣購買組合。其他關係組合組織之會員協力一致。企圖蒐集產米改善發達。以相互增進福利爲目的。然爲達成目的。實行左記事業。

一、產米改善。所關事項。
二、宣傳。調查。施設。購買販賣。斡旋。
三、其他必要各種事業。

而設會長副會長各一名。理事顧問各若干名。加入者要供託信認金三百圓。會員對總會決議事項。負遵守執行之責。及負擔經費義務。會員議決各一票。會議分作總會役員會兩種。總會有定期臨時兩種。

幼女落井遇救

臺北市太平町六丁目張鑑氏之養女楊氏腹年四。十五日午前九時。在宅前遊玩。誤墮落井中。被家人發見救起。即昇往附近醫院療治。幸得不死云。

烏溪架橋爲產業路 得編入第一期計畫

工事費約二十萬圓

南投後方。濱路之間。蔗業已完成。但草屯溪峰間烏溪尚未架橋。一般來往。感不便。前番古澤臺中市尹。曾謀諸關係街庄。得承認負擔架橋費用。適今回州當局。變更從來產業道路計畫。石記架橋。得編入第一期計畫。已內定八、九兩年間實施。經費約二十萬圓云。

武界隧道崩潰遭難 救出十五夜或十六日

宇賀理事爲善後向武界

關于日月潭工事第一工區。武界第一號隧道崩潰。據十四日午後二時。入電力本社報告。一、午前九時。坑內遭難者。請求送粥。乃爲送入十九人分。每人一合五勺。又忠風邪二、坑內水深。依排水一時減少。再增加。難達三尺五寸。然再著手排水作業。三、事故以來。既掘開通路三十尺。工程一時間。進行五寸。開通在十五夜。或十六日。宇賀電力理事。爲講善後處置。去十三夜。由臺北出發。十四日午前九時。抵司馬限。十五早。入武界。又崩潰終點處。小崩潰頻々生理坑夫救出。料較豫定遲延。乃依直徑五寸程度之壓搾空氣輸送用鐵管。之利用。送入食糧品其他必要品。生理坑夫。生命無恙。又據電力會社一邊觀測。崩潰原因。爲三合土工事。猛烈湧水。土砂流入所致。

寒氣凜冽 防寒用具 別無送入之途

武界之救出作業。掘至作業。十六日午後五時。二十分。腹痛三名乃對此送粥。同九時半送粥。至十四日。寒氣凜冽然防寒用具。別無送入之途。救出四晝夜以上。恐生命有危險云。

暖暖橋 竣工祝賀會

既報。基隆郡七堵庄。暖々橋架設由中村庄長。王出現款百餘圓。託庄役場

設祕密室聚賭 被基隆署刑事偵知 逮捕主魁等十七名

基隆市高砂町一丁目二十三番地。藤永木。夙在自宅。三樓。設祕密室。於天井壁等。佈置有逃脫之道。每日聚賭。於中取利。事入基隆署矢部。張。逮三刑事之耳。乃於去十四日午後一時。踏入圍捕。男女賭徒四五十名。紛々逃去。竟捕得主魁藤等十七名。拘入署裏查究。聞逮署者。達百餘名。請求刑事主任。現正指揮全員。努力檢舉云。

南市匡救事業 追加豫算 十四日批准

臺南市當局。最向督府稟活批准中之匡救事業。本年度追加豫算市費。改正丁事費三十一萬五千七百圓。又已核准。六十四日。東邊道。恐見愛生。去十四日午後。由飛機上。布

竹山婦女被拐四名 父兄現提出搜查願

內二名發見帶回

竹山郡竹山庄。菜。國仔廍。柯江氣之妻。柯陳氏也好年十八。同庄龍地仔二七番地。陳國清之妻。陳吳氏春。年十八。同所十番地。林桑貴之姊。林氏完年十八。同庄竹山三五二番地。莊劉氏敏也之次女。莊氏玉女。年十九。右四人。于數日前。突然相繼失踪。其家族。立派人四處尋覓。一面提出搜查願于郡當局。自下照會。全郡各處。但同後也好。及在在林內驛欲乘車之際。被家人發見挽回。然玉玉。女及完至今尚不知去向。據一般風傳。疑被竹山人。林某之妻拐誘入某社。之歌伎戲狗入署裏查究。一般非難。朴庄民莫不愕然云。

落盤壓死炭夫

于去十一日午後二時半頃。基隆炭鑛會社所屬瑞芳一坑炭坑內。有羅章喬。年二十六。在該坑內工作中。因落盤。被壓死。

豆腐行商 果屬竊盜犯人

臺北市東門町。鄭町。方面居住家庭。最近頻失去現金。物品等。警察一邊。檢重查。究結果。判明爲中華福建省人。現住古亭町百二十番地范金泉（年十九）之所爲。蓋范業豆腐行商。每早潛入各住宅中。若逢有人。則託言欲售豆腐。否則。專竊現金。及他物品云。

違反阿片令 檢舉二件

基隆市双葉町四十五番地。慶查某。年六十二。去八月中旬。與帆番々員結託密輸入中華生阿片。在自宅密製密賣。被當局偵知。去十二日午後。受基隆署森郎。張三刑事拘去。又玉田町三丁目二番地沈清泉。年三十八。亦密輕入生阿片。在自宅設密室。備多數纖者密吸食。由前記三刑事。去十三日。搜查家宅。押收阿片。逮捕密吸食者全部到案。

新竹郡下柑柚產額 按收成八百六十餘萬斤

比客歲增收五十九萬斤

新竹郡下關西。新埔。石光。香山坑等處。本年柑子。柑柚產額。比客歲增收五十九萬斤。比昨和六年度。可望增收五十九萬二千九百九十八斤。殊如柑柚品質。比客歲更優。目下各關係業者。現正推廣銷路。並擬計畫。將輸出於滿鮮併南洋各地云。

南門小學校 奉安殿落成

臺北市南門小學校保護者會。于前頃建築御眞影奉安殿。投下工費三千餘圓。此次落成。愛于十六日午前十時。在同校舉行落成式。是日西澤市尹。千葉市教育課長。其他關係者。均按臨席云。

員林郡第九回 聯合體育

十七日員林公

臺中州員林郡第九回各街庄役場。派出所。青年團。小公學校。實業學校。產業組合。農業組合等之團體聯合大體育會。依例年訂十月十七日午前八時。於員林公學校新。校舍校庭舉行。

東石福裕丸 受新進丸指導 如澎業鯛

臺南州水產試驗船。新進丸。經如昨報。欲指導東石港漁船鯛漁業。于去十一日午前八時。入東石港。引導同地黃裕氏所有漁船。裕丸。豫定五日間。在澎湖近海。從事鯛漁業。而東石郡森安應務課長。欲視察實況。亦乘同船。與漁夫同作海上生活。然後歸郡云。

竹山婦女被拐四名 父兄現提出搜查願

內二名發見帶回

竹山郡竹山庄。菜。國仔廍。柯江氣之妻。柯陳氏也好年十八。同庄龍地仔二七番地。陳國清之妻。陳吳氏春。年十八。同所十番地。林桑貴之姊。林氏完年十八。同庄竹山三五二番地。莊劉氏敏也之次女。莊氏玉女。年十九。右四人。于數日前。突然相繼失踪。其家族。立派人四處尋覓。一面提出搜查願于郡當局。自下照會。全郡各處。但同後也好。及在在林內驛欲乘車之際。被家人發見挽回。然玉玉。女及完至今尚不知去向。據一般風傳。疑被竹山人。林某之妻拐誘入某社。之歌伎戲狗入署裏查究。一般非難。朴庄民莫不愕然云。

落盤壓死炭夫

于去十一日午後二時半頃。基隆炭鑛會社所屬瑞芳一坑炭坑內。有羅章喬。年二十六。在該坑內工作中。因落盤。被壓死。

豆腐行商 果屬竊盜犯人

臺北市東門町。鄭町。方面居住家庭。最近頻失去現金。物品等。警察一邊。檢重查。究結果。判明爲中華福建省人。現住古亭町百二十番地范金泉（年十九）之所爲。蓋范業豆腐行商。每早潛入各住宅中。若逢有人。則託言欲售豆腐。否則。專竊現金。及他物品云。

違反阿片令 檢舉二件

基隆市双葉町四十五番地。慶查某。年六十二。去八月中旬。與帆番々員結託密輸入中華生阿片。在自宅密製密賣。被當局偵知。去十二日午後。受基隆署森郎。張三刑事拘去。又玉田町三丁目二番地沈清泉。年三十八。亦密輕入生阿片。在自宅設密室。備多數纖者密吸食。由前記三刑事。去十三日。搜查家宅。押收阿片。逮捕密吸食者全部到案。

員林郡第九回 聯合體育

十七日員林公

臺中州員林郡第九回各街庄役場。派出所。青年團。小公學校。實業學校。產業組合。農業組合等之團體聯合大體育會。依例年訂十月十七日午前八時。於員林公學校新。校舍校庭舉行。

東石福裕丸 受新進丸指導 如澎業鯛

臺南州水產試驗船。新進丸。經如昨報。欲指導東石港漁船鯛漁業。于去十一日午前八時。入東石港。引導同地黃裕氏所有漁船。裕丸。豫定五日間。在澎湖近海。從事鯛漁業。而東石郡森安應務課長。欲視察實況。亦乘同船。與漁夫同作海上生活。然後歸郡云。

龍江信組 十六日降利

龍江信用組合。去八月午後。開役員會。貸付貯金。各降一厘。定期貯金。各降五厘。按自十六日起實施。按臺北市內信用組合。降城內信組。庶民信組不降利外。其他臺北。艋舺。稻江。龍江各組合。俱已實行降利。龍江降利後利率如左。

種類	新利率
信用貸付	三錢五厘
擔保貸付	三錢一厘
割引	最高三錢一厘
	最低二錢九厘
小口貯金	一錢四厘
定期一年半	年七分五厘
六分五厘	

十五日臺北 氣溫降下

臺北地方。去十三日。最高溫度華氏八十九度。十四日。亦是八十五度。宛若夏季。較之十月平均之最高溫度八十一度更高。查此原因。爲彭頭嶼附近發生局部的低氣壓。但此實行降利。龍江降利後。率如左。

種類	新利率
信用貸付	三錢五厘

臺南發覺 大密輸入

金額二萬餘圓

臺南市南門町貸金業李蒲山。與同類數名。自昨年八月。由對岸密輸入阿片。一兩裝二千二百罐。價值約四十圓。紹布百六十疋。約一萬千金。業經南國公司之手。然其犯罪則間。五年餘。其密輸新或爲女優。一般非難。朴庄民莫不愕然云。

基隆 改換通帳

圖番州令。改正阿片吸食通帳樣式。通帳欄。改換新通帳。基隆警察署。去十四五兩日。召集吸食者三百餘名。於署內改換新通帳。阿片小賣人組合長。林溫旺氏。亦出爲周旋。

竹東 發見油鑛

據島內東雲梁家之探究。最近在竹東郡下上坪地方。因發見火柴火。燃及山麓土砂。延燒不息。乃橋試驗。知係爲煤油鑛。乃採取送至中央研究所試驗。同時申請油礦取締中。現正狀況。

業佃懇談

竹東郡芎林庄業佃懇談會。去十三日上午九時起。由麥酒聯合會側會長臨場。開於同盛在仁院。當日首山農藝講習。麥酒氏開示。兼提出懇談事項。後國手風山郡風山街赤山。所發生慘案。其原因。乃爲業佃之鬬耕期。將一定實施。並施耕地改善策。鬬耕租額之計算法。墾殖行番式契約。併獎勵階段米國。實蓋側施設事業等。

教化活寫

竹東郡教育會。舉高傳社會教化。在郡下各處。開巡迴活寫。併講演。其上映目錄。竹東十四日。二重埔十五日。寶山十六日。上坪十七日。橫山十八日。芎林十九及二十兩日。

惡佃抗租被起耕 恨新佃刺骨殺之

殘忍漢受懲役七年判決

客月六日。因農耕問題。致醞酒佃謀殺新佃之鳳山郡赤山。所發生慘案。其原因。爲三合土工事。猛烈湧水。土砂流入所致。

建廟磚商

既報。代天宮新築磚商。及建築發祭典。去十三日午二時。開於基隆同風會館。出席者頗多。決議協賛事。凡各州各處。設祭典。三百圓以上。告推爲董事。廟宇預定建三落。建築費一萬二千圓之外。拜殿之瓦石屏等。須另受寄附。出席者中。許祥榮。蔡發。呂瑞乾。賴南桂。陳大頭。秋鑑新。張阿來。陳金火。陳乞食外數氏。對寄附題勸證云。

新竹 畜產兩會

新竹州畜會。十三十四兩日。延小倉博士爲指導員。在竹市展覽場。召集畜產技手陳國等。開畜產座談會。敦獎豚。鶏講習會。及獎勵接味。午後一時指導頭發。及講豚技殖防法。于十日上午九時起。發表鶏技所使用法。及講豚技殖防法。于十日上午九時起。發表鶏技所鶏研究。技實地開習技術。發

臺北市方面 委員會

臺北市方面委員會。去十四日午後七時。開於東門町三條通方面委員事務所。出席者八十餘名。先就平素之辦理事項。發表研究。且爲關於恩賜金療之具體云。

人事

▲庄廨通文部內人事異動氏。按搭十六日郵列車。往臺南。

▲蘇北市水梨町五丁目蔡家祥氏之母。訂來十八日。出殯。新莊山脚十八分墓地。是月九節九時。

▲蘇北市水梨町五丁目蔡家祥氏之母。訂來十八日。出殯。新莊山脚十八分墓地。是月九節九時。

▲竹山郡竹山庄。菜。國仔廍。柯江氣之妻。柯陳氏也好年十八。同庄龍地仔二七番地。陳國清之妻。陳吳氏春。年十八。同所十番地。林桑貴之姊。林氏完年十八。同庄竹山三五二番地。莊劉氏敏也之次女。莊氏玉女。年十九。右四人。于數日前。突然相繼失踪。其家族。立派人四處尋覓。一面提出搜查願于郡當局。自下照會。全郡各處。但同後也好。及在在林內驛欲乘車之際。被家人發見挽回。然玉玉。女及完至今尚不知去向。據一般風傳。疑被竹山人。林某之妻拐誘入某社。之歌伎戲狗入署裏查究。一般非難。朴庄民莫不愕然云。

▲臺北市方面委員會。去十四日午後七時。開於東門町三條通方面委員事務所。出席者八十餘名。先就平素之辦理事項。發表研究。且爲關於恩賜金療之具體

臺灣日日新報

日本夕刊共二十頁

社報新日日臺灣

●有價證券合資會社設立ノ件ハ明治三十五年一月廿日第二種郵便物認可

時局と臺灣住民の熱意

慰問袋の募集成績を顧みて

（二）

一

滿洲が日本の生命線であるとの聲高に問はひない限り、國民が協力一致して此の生命線を死守すべく覺悟しなくてはならぬのは言ふを待たない理である。この覺悟の眼に立つ國民は、有ゆる試を盡し國家として滿洲國の開発が磐石の如くなることを希ふと共に日滿議定書に基づき當面に起る困苦と闘つつ同國の治安維持に落つてゐる皇軍に對して亦た所期徒後の援護を怠ることをられてはならない。殊にわが滿洲の天地は再び暴風吹きすさむ秋の候に際ぶんとしてそりて國民として出動部隊に對する同情は勢ひ切迫せらるる傾なる。翻て以來我が帝國政府は日支關係の緊張を見て以來我が帝國政府は日支關係の緊張を見て以來我が帝國政府は日支關係の緊張を見

新虎尾溪畔の官有地千五百甲を臺南州で貸下げ

斗六、虎尾兩郡二千餘名に

【臺南電話】臺南州虎尾郡新虎尾溪畔の官有地約千七百甲を臺南州より一般への貸下願について、その後の願書より中開墾可能の分千五百甲を斗六郡二百五十四名、同郡荊桐庄六百五十七名、虎尾郡二崙庄二百八十七名、同郡莿背庄二百四十二名、同郡土庫庄五十一名、虎尾郡五百九十五名、虎尾庄百四十七名計二千二百三十三名の貸下申請書に對し來る十八日より細井地方部長他關係者出張、貸下の趣旨及び貸下契約の内容等説明の上來月一日までに右契約を締結終了することとなった

御大典記念樹に土をかけた苦力　咎められて巡査を毆打逃走

嘉義市水道鐵管埋替中に

【嘉義電話】去る十一日午後三時頃嘉義郡竹崎庄竹崎七二番地先嘉義市水道鐵管埋替中、苦力が御大典記念樹に土をかけたのを巡査が咎めたが、苦力は之を不服として反抗したものである、（嘉義）

【臺南電話】去る十一日午後三時頃、臺南州新豆郡新營庄下茅埔の水道鐵管埋替工事中、苦力が御大典記念樹に土をかけてゐるのを巡査が咎めたが、苦力は之を不服として反抗したものである、（臺南）

すべて暗號で連絡　巧妙な密輸團の全貌判明

臺南の密輸團の全貌判明

【臺南電話】既報臺南署で十三日檢挙した密輸人團につき、同日檢挙されたものは臺灣臺南市南門町三の二四李國山ほか四名、同日檢挙された密輸人品は、時計、ラジオ、ミシン、ラジオ、ミシン、ラジオ、ミシン

眼科藥の最高峰 —販賣高日本一—

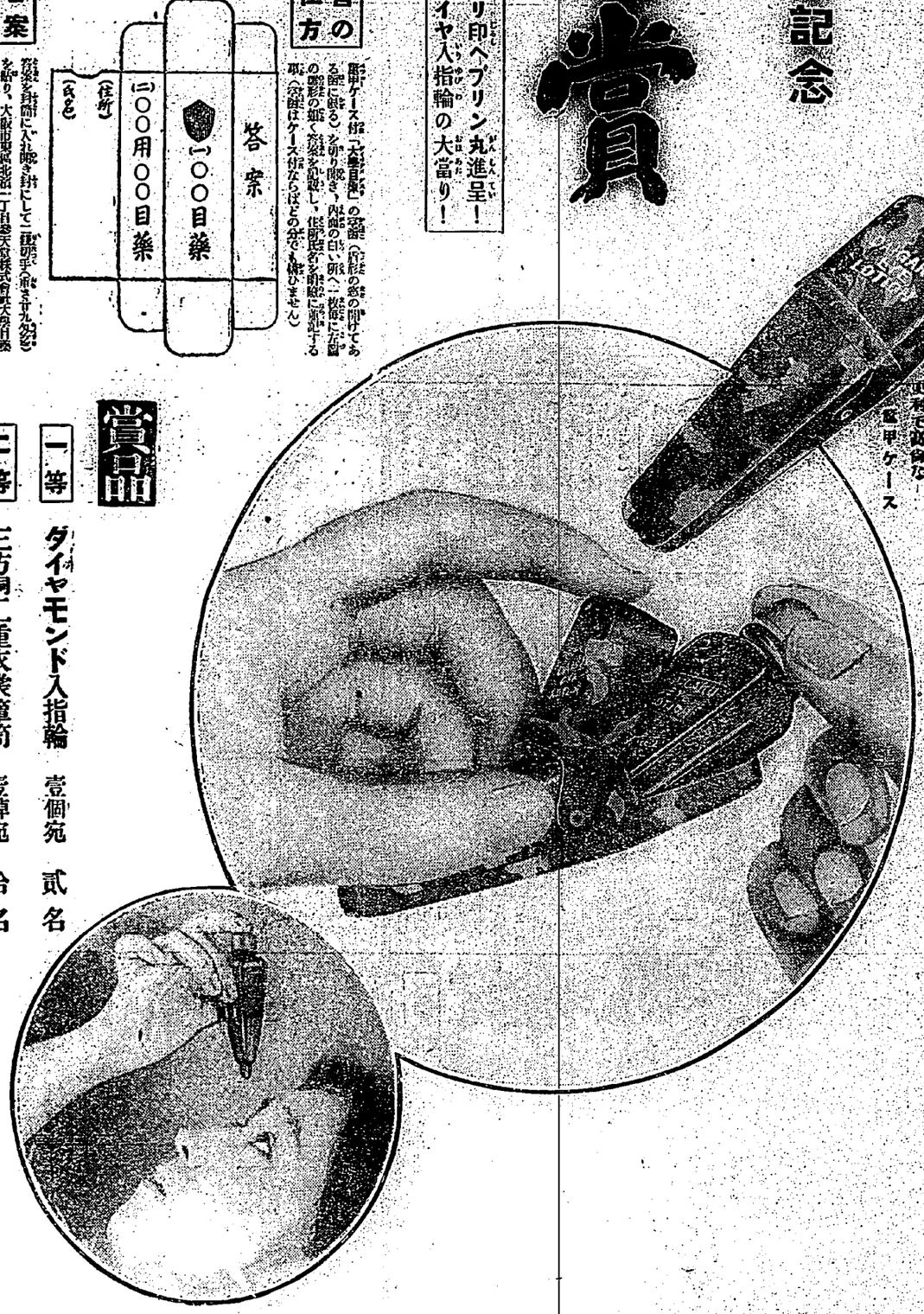
新大學目藥

造人 鼈甲ケース付

新裝品發賣記念

空くじなしの大懸賞

正解者全部に高級かぜ藥ハカリ印ヘブリン丸進呈！
その上、抽籤で、一等にはダイヤ入指輪の大當り！



便利で高級な鼈甲ケース

醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉聽蔵氏
醫學博士 吉田義治氏
醫學博士 山中崇之氏
醫學博士 豊田正達氏
推奬

一劑にて三作用を兼ねる

即ち
1 眼病を治し
2 目を美しくし
3 紫外線の害を防ぐ
—痛まず、シマズ、心地良くキク—

▼目藥と云つたからとて、單に眼病に効果あるといふだけでは現代の眼科藥としての資格に缺けて居ります
▼同じ眼病を治すにしても、「美しく治す」といふ美化作用と紫外線を防止して「目を保護しつゝ治す」といふ保護作用を兼ね、且つ、目に不快なる刺戟を與へず、痛まず、シマズ、心地よくキクもので無ければ、眼科學の進歩に忠實なる現代的眼科藥とは申せません
▼この各作用を一劑の裡に完全に具有して、健眼者にも病眼者にも、凡そ目に關心を持つ人々に、すべて御滿足を與へ得る最高級の目藥は、わが「大學目藥」あるのみであります
▼眼科學の權威者、五醫學博士が、擧つて推奬せられる所は即ちこゝであります
▼病眼者に對しては、一瓶毎に「大學洗眼藥」が添へてありますから、學理的治療が一層早く完全に行屆きます

適應症
○トラホーム ○結膜炎 ○角膜炎 ○やに目 ○ほし目
○光線による眼炎 ○凝目 ○疲れ目 ○突き目 ○血目
○たゞれ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○打ち目
○なみだ目 ○はれ目 ○麥粒腫 ○くもり目 ○雪目

點眼容器と鼈甲ケース

「大學目藥」の點眼容器は、容器そのものが點眼器となる頗る便利な自働點眼容器でありまして、指先で瓶の頭のゴムを押さへると、思ふまゝに目藥は滴下して最後の一滴になるまで無駄になる事なく、又、極めて衛生的であります
今回、鼈甲ケース付の新製品が生れましたから、「大學目藥」の携帶能力は百パーセント發揮されて、點眼容器はますゝ使ひよく、ますゝ便利に清潔になりました

小兒の眼病には小兒用大學目藥

小兒用大學目藥は、頑是ない十才以下の小兒の眼病に對して痛がらせず早く治す獨特の調劑に成るもので、本邦小兒用目藥の元祖として多年深き御信用を受けて居ります

造人 鼈甲ケース付 一瓶入 三十錢 二瓶入(ケース一個) 五十錢
ケースなし 小瓶 二十錢 大瓶 三十錢 徳用(小兒用) 五十錢 二十錢

各藥店にあり

懸賞問題

一、藥店の店頭にて

藥店の主人「これが今度賣出された鼈甲ケース付の目藥です。奇麗なケースに入つてゐますから頗る衛生的で、又美術的で、携帶にも非常に便利です。ケースの中の○○目藥は、眼病を治すほか、美眼や紫外線防止の作用もありますから英人向の常備藥として大評判です」
客「これは素晴らしい。こうなると目の惡くない者でも持つて歩いてチョイ〳〵點す氣になりますね。妹にも買つて行きますから二つ下さい」

二、家庭にて

花子さん「お母ちやん、お目々が痛いのよう」
お母さん「どれ〳〵見せて御覽。おや赤くなつてゐるわね。今、お藥を點して上げますよ。このお藥は○○用○○目藥と云つて、お母さんも小さい時に點して頂いた、それはヨクキク目藥ですよ。このお藥を點すと、チツトモ泌まずに直ぐキレイなお目々になりますよ」

右二問題の○印の所へ適當な文字を當てはめて下さい

答案

(一)○○目藥
(二)○○用○○目藥
(住所)
(氏名)

答の仕方
鼈甲ケース付「大學目藥」の容器（容器の蓋の開けてある圖に倣る）を切り隈き、內部の白い紙へ一枚毎に左圖の圖形の如く答案を記載し、代數表を參照する事（答案はケース付ならばどの答でも構ひません）

答案送先
答案を封筒に入れ貼き封にして二重切手（郵送料分）を貼り、大阪市東區北濱二丁目參天堂株式會社大學目藥懸賞係宛お送りください（一人で何回出しても構ひません）
◎正解者には追ひて賞品を直接送致します

締切
昭和七年十一月十五日 必着分限り

抽籤方法
總締切後二十日以內に於て所轄警察署及び大阪市內新聞社の立會を求めて、正解者に就き適當なる抽籤を行ひ一等二等三等の當籤者を定めます

當籤發表
當籤者は直ちに當籤者へ一等二等三等の當籤者を發表し、併せて當籤者（賞品到着）を發表します

賞品

一等 ダイヤモンド入指輪 壹個宛 貳名
二等 三方桐二重衣裳箪笥 壹棹宛 拾名
三等 總皮製ハンドバツグ 壹個宛 五拾名
バツグが御不要なれば
（仕立上り銘仙夜具 壹流 敷布團二枚）
（男持 十八金新型腕時計 壹個
女持 十八金新型腕時計 壹個）
三品の內にて御希望の一品
四等 ハカリ印ヘブリン丸 拾錢宛 正解者全部
バツグが御不要なれば
（卓上電燈スタンド 壹基
家庭用電氣アイロン 壹個
十四金ペン付萬年筆 壹本）
三品の內にて御希望の一品

臺北州下の二期米は大増收

前年より約十萬石増

臺北州下に於ける第二期米は本月下旬頃から收穫期に入るが今年は八月二十三日から三日間に亘る暴風雨の影響因相で相當大なる被害を蒙ったに拘らず以後の天候順調であったので平均良好加ふるに病害虫の發生少なく収穫量は一年より増收の見込みで水陸稻を合せ五十六萬七千八百二十八石を豫想されてゐるこれを前年同期の四十六萬九千四百九十八石に比すれば九萬八千三百三十石の増收見込みであるこれを種類別に見れば

	本年收穫高	前年同期
在來粳	三六、〇〇四	三八、〇〇四
丸粒	四、〇三二	三、三六九
長粒	二、八三一	二、三六一
陸稻粳	二、八四	二、八四
陸稻糯	一、九	一、二
計	四三、八六	四、三三〇
陸稻糯	一、二三二石	一、二〇三石

一期丸糯は増産壓迫

賣人氣旺盛で頭重い

トンキン糯の不引合が強材料

一期丸糯米は去十一日より正米市場に上場され十一月二十五日限が取引されてゐるが十八日より限に十一月二十五日限が中北部産南部産二本として取引されてゐるが十八日より限に十一月二十日限が中北部産と南部産と

別建で

上場されること になつてゐる、其後の原因と産額月は次の如くである。

	産額	月	産額
十一月三十日限		十月十八日	
十二月五日限		十月二十一日	
十二月十五日限		十月二十六日	
十二月二十日限		十一月七日	
十二月二十四日限		十一月十日	

右は何れも中北部産南部産と別紙くある、尚一月五日限は産額は豫期十五日限が立つわけで南部産の値下は別にきまつてゐないが、虎尾十一月一十五日限産後の相場の動きを見ると去十一月六日六十七錢に生れて七十錢の高値を付け次で賣人氣旺盛し前場して十三日六四四十三錢の安値あり十三日賣上げ決定期米高に出れ六四五十七八錢まで戻したが期米産額豫期安に押されて十四日後場で六四四十六錢とダレ十五日は期米シッカリに六四五十二錢と戻した、此の十一月二十五日限は中北部産南部産二本として

南部産

米は南部産に偏入し五錢値上げとなつてゐる、尚外に本二期で珍らしいのは取扱郡丸丹方面に陸稻の豫約が出來たこと南部米の株出は之が始めてなので注目の的である

天候に

賣絶なく豫年強賞となれば收穫高七十萬石以上即ち石月後で少くも二百七十萬石以上出るので出穂期に陰雨の續きとなり或は遠氣節のいふ風雨外の安値か一度は出ないとも限らない、併し本年は内地産が昨年より約一割増收を傳へ居るも關東産稻は節作がよくないとも云はれ一面には豫期安の高めーンキン糯の輸入が為と絶望となつてゐるのが唯一の强材料視せられて居る、而も農村の疲弊と云ひ一般

購買力

の減退から糯の消費が減るやうだと出穂期に當見れとなり或は端年後に多大の特徴を生ずる虞もあるが、豫測期は關東産糯より割安であるから實績は相當見るべく餘さへ安ければ入量の荷を消化すること敢てスつかしくはなからうともみられてゐる

郵商の協商更に進展せん

近く第二回會議を開き

箱根協定を修正

【大阪十五日發本社特電】日本郵船會社長の外遊、大谷藤船長に勢されてゐるが海運界の現狀は益々悪化の趨勢にあるとの理由で郵商協定の修正を不利とする譚であるしかしこれは將來の内地産業統制の上にも重大關係を及ぼすので三井、三菱との他各社間に何らかの妥協を必要とされてゐる

硫安の販賣數量割當

基本案を承認

【大阪十五日發本社特電】硫安販賣組合では十四日午前十時より大阪商業會館に非常會議を開き各販賣組合所に理事會を開催右案を附議し同所に理事會を開催右案を附議し同所に理事會を開催右案を承認して一月物の賣出價格及び秋肥手當額の各社出荷數量の問題に關しては十月の理事會に讓り決定を為さなかつた

石炭の共販と輸出

三井三菱ご他社間に妥協を必要とする

【大阪十五日發本社特電】石炭共同販賣會社案の要項は既に決定し目下商務局に提示中で準備委員會では新會社規約細目につき高等議論をつゞけつゝあるが輸出統制の件に關しては未だ意見一致しない即ち現在輸出を行つてゐるのは三井及三菱の二社のみであるから他の各社はこの際輸出數量を協定して各自の地盤を守ることを有利とする旨前記二社は支那市場の需要が減退した場合はその餘剰數量を内地で消化せねばならないので輸出協定を不利とする譚であるしかしこれは將來の内地販賣統制の上にも重大關係を及ぼすので三井、三菱の他各社間に何らかの妥協を必要とされてゐる

の日取りは近く商社間の妥協を考慮して適當に決定される筈である

出席者

は鹽崎、高谷、社長以下小松原、澤邊、澤田三菱務、酒井鹽、社長以下田、岡田、堀三井務らで會議が開かれる場合は自ら秘密新聞紙に發表すべく從つて商社間の點張も強調さるべく從つて商社協定により

業務上

の關係はこれを機會に思ひ出出する結果となるであらうと見られてゐる

雜貨輸出

增進懇談會

【大阪十五日發本社特電】商工省では十八、九の兩日九ノ内百本工業クラブで雜貨品輸出增進懇談會を開催商工省側より吉野次官、寺尾貿易局長等出席、第一日は東京、浜、宗教、名古屋各地方の問題第二日は大阪、神戸地方の第一日に於ける同標の問題者の外セルロイド化粧品、陶料、陶器硝子、琺瑯器、毛布、敷布、タオル、ハンカチ、絣寸、花蓆、武田等の各當業者參集これら産品の輸出統制關する具體的方策を協議することになつた

臺北の預金著減

貸出も減少

臺北銀行銀行の去八月現在帳尻は預金五十五百三萬八千圓、貸出一億一千八百七十四萬七千圓、貸出前週等に比し預金百七十七萬七千圓減少してゐる、預金の減少は官廳預金を主とし定期、特別當座の減少に因るもので諸預金は却つて三十四萬七千圓の增加を示してゐる、貸出の減少は主として割引手形の減少に因るもので商業手形の期に入り商業資金の回收多きことがその主因である、總預金を昨年同期に比すると五十五萬七千圓の減少を示し貸出は昨年同期に比し百七十六萬八千圓の增加を示してゐる、金銀在高は四百六十一萬五千圓で前週等より七十萬五千圓少く前年同期に比し二十萬六千圓少い、預金、貸出を項目別に示せば貸出の意向が決定次第下の關タク爭議を蒸起せしめてゐる關係もあるので都合によつては本委員會に開議これ又追加指定することになるかも知れぬと見られてゐる合はなかつた場合は更に第三回會議を開き石油等に對し追加指定せんとする意向が當局に於て有力化してゐる

日滿關稅協定の熱望

滿洲國を承認しない各國は

【東京十五日發電通】日滿關稅問題に於ける關稅問題の解決については全滿商工會議所の理事の示すやうに滿洲國の要望は著しく高まりつつあり一方内地側にても日滿經濟の單一ブロック化の爲めその必要を認め目下關係各省の次官會議に於て調査審議を進めて來たが有價證券の價格より見れば此の協定通り効果すべきであるが滿洲國を承認しない各國が發然に之を關稅問題の關聯はその内容に於て相互のことを認むべき實績を個へ外面的には對定的に別なる中合せ取きめの程度のものとならうと

臺北手形交換所組合銀行營業週報

昭和七年十月八日現在

目	期	定	當	特別	諸預	計
計	週	17,220	4,953	21,770	15,183	55,638
計	年	17,493	6,483	22,193	10,779	56,815
日	週	16,201	5,669	21,010	12,725	55,515
日	年	17,612	7,151	37,037	13,747	118,747
同	週	78,711	1,121	39,730	39,302	119,302
同	年	77,430	961	38,588	16,979	

目	期	當	引	合	計
計	週	4,035	3,821	7,856	63,494
計	年	5,320	4,821	10,141	66,956
日	週	4,821	3,979	8,800	64,315
同	年	4,821	3,979	8,800	64,315

蓬萊米反動高

當限は卅三錢方

一期蓬萊米に對し期米期後後期前外期の開期と期米の關聯に市部産の産額と期米の關聯に市部産の産額と期米の關聯に市部産の産額

ラヂオ欄

今日の番組

J.F.A.K.
十月十六日(日)

午前の部

【八・〇〇】各國樂音報(兒童)
今日の天氣のお知らせ(臺北測候所發表)△朝のお天氣のお知らせ(臺北)△家庭料理獻立(小野氏)△朝鮮(臺北)△清水(臺北)△ごんぐんと鼓
【九・五〇】臺灣體育協會(臺北)△臺南州下野球聯盟戰狀況(臺南)△臺南州野球場より中繼
【一〇・五九】時報△臺北測候所發表(臺北のみ)△臺北市內(臺北のみ)△放送(臺北のみ)△臺南市內(臺南のみ)△放送

午後の部

【〇・〇〇】管絃樂(東京)
【〇・二〇】管絃樂(東京)
【〇・四五】氣象通報△臺南の天氣(臺南測候所發表)
【〇・五〇】運動競技(野球)(東京)東京六大學野球リーグ戰狀況(慶應義塾大學野球場より中繼)
【五・〇〇】子供の時間(東京)△管絃樂日本放送交響樂團、解說堀內敬三
【五・三〇】趣味講座(一般)(東京)△家庭の宅地利用の觀察(ラジオ)
【六・〇〇】臺灣體育協會(臺北)△臺灣體育協會(臺北)J.F.A.K.子供の時間(臺北)△子供の時間(臺北)J.F.A.K.子供部
【六・二〇】趣味講座(一般)(東京)△國防と馬(高東山砲兵大隊長)

夜間の部

【六・五〇】運動競技(野球)(東京)東京六大學野球リーグ戰狀況(慶應義塾大學野球場より中繼)
【七・二〇】臺灣時局講演(臺北)△朝鮮(臺北)
【七・五〇】臺灣時局講演(東京)△朝鮮(臺北)
【八・三〇】吹奏樂(臺北)△臺灣時報細田榮重指揮△「我が國馬匹改良の沿革」(吉瀬獸醫部長)△「改良の沿革」(吉瀬獸醫部長)△「馬に關する話二つ」(吉瀬獸醫部長)△放送(臺北)
【九・〇〇】管絃樂(レコード演奏)△「歌謡」(高橋)△「ラジオ・ストロット」(エスキモー)△「ラジオ・ストロット」(コザック)△「ラジオ・ストロット」(ラジオ)△「ラジオ・ストロット」(ラジオ)△「ラジオ・ストロット」(ラジオ

生埋めの坑夫全部、昨夕救ひ出さる

直ちに醫師が健康診斷

【埔里電話】武界第一號隧道に生埋めとなつてゐた土工十九名（内地人十二名、鮮人七名）は十五日午後六時十分崩潰土砂の取除きを終了、無事坑外に救出するを得た、遭難者一同兩眼を蔽ひ外部の強い光線を蔽遮し丸三日間飢と闘ひ可成疲勞の色を見せてゐるが、直に電力電話醫の健康診斷を受け一同夫々收容された

『騒ぐな靜かに』と聲も出さず喜びの涙

失明を恐れ、目かくしして遭難者を靜かに收容

十九名は比較的元氣であるが、十二日午後四時半より十五日午後五時半迄の三昼夜と一時間を隧道内の非常生活の闇の中に押し込められてゐたため明るい光線を見せては失明すると云ふので目かくしして部屋に收容したが、現場は喜びの涙と一面凄惨な氣分に滿ちあふれてゐた

救ひ出された坑夫数つたものもこれを見守る家族の者も「騒いではいけない靜かに靜かに」との聲に驚じ聲は夫を呼ぶ聲に出来ず、ただ默々として救ひ出された人人の擔送を見送るのみであつた。救ひ出された坑夫

となり、彰化第五位となり、第六位は二六點の北二女、第七位は二五點の同成碧であつた。南二女、高雄の同成碧であつた。南二女、高雄の基隆の

基隆の競漕は後期せられた所であつたが、新くも競漕に成つたのは二北一女を初め仮の競漕競漕であつた。競漕に成つて悔いなきものであつた。競漕の上から見ても成績良好を以て新すること丸。圖競漕競漕行、八十米競漕の四競目に及び競漕ともスパイクの競漕を師に午後五時競漕は競漕を繰つた。競漕基隆高女の主時編山に崇木隧道基隆長から競漕

競漕の成績

◇圓盤投決勝
1八代タミ（南一女）二八米一〇（臺灣新記錄）
2江氏金鳳（彰化）二七米六一（臺灣新記錄）
3鈴田（北一女）二六米　4平井（彰化）二五米六一　5高橋（北二女）二三米四八　6橋山（基隆）二三米四八

江三回目に二七米六一を投げたが八代五回目に二八米二〇を投げ臺灣新記錄を破る

◇走幅跳決勝
1田尻千代子（基隆）五米〇一　2白鳥（彰化）四米八八　3岩（南一女）四米七七　4上田（基隆）四米七一　5高松（臺中）四米六九　6安水（臺中）四米五九

白鳥一回目に四米八八を跳んだが田尻ベストに入つてから伸び第五跳躍に踏切よく五米〇一を出す、臺灣新記錄

◇八十米障碍決勝
1蘭氏織（彰化）一二秒四（臺灣新記錄）
2本多美忠（基隆）一三秒四（臺灣新記錄）
3野田（北二女）
5安水（臺中）6陳（彰化）

第三ハードル迄は一列で進んだが第四ハードルから水多トップを切り、距離の差で迫つたが第七ハードルと第八ハードルのインターバルで蘭、本多に強かに先んじそのままテープを切る野田もトムソン・フォームを見せて野田もトムソン・フォームを見せて野田が紹してゐた

西、本多共一三秒四の臺灣新記錄を作つて山口の一三秒六を破つたのは名目本決勝に力走を試みたが後であることを想へば用者の證である

◇砲丸投決勝
1江氏金鳳（彰化）八米六二（臺灣新記錄）
2濱瀬（臺中）七米九七
3高氏妹（北一女）七米九三　4岡部（北一女）七米四六　5田中（北一女）七米三九　6八代（南一女）七米三八

江強いスナップを見せて八米六二を投げ臺中口の保持する八米六〇の臺灣記錄を更改したが

リバースが聚く投擲前のステップに一考を要する、將来の大器である

◇二百米決勝
1新井豊子（北一女）二十秒九
2西氏鶴（彰化）
3千原（南一女）
4谷（北一女）
5橋山
6山田（北二女）

スタート後三十米邊で蘭瀬然出でてトップを切つたが、新井強いキックを見せ徐々に詰め、百米邊から新井、蘭の要合ひとなつたが新井フォームの崩れを見せずテープを切る、蘭はラフなフォームとなつてゐた、橋山の不振と共に千原、谷の進出が眼を惹いた

◇走高跳決勝
1高松芳子（臺中）一米三六A　2田尻（基隆）一米三三　3高崎（北二女）一米三三　4宮（南一女）5上官氏芳蘭（南一女）6潘戸山（北一女）一米三〇

高松依然強く一米三六A飛、止めるも、田尻は助走にスピードつき流れ過ぎて敗る、高橋は跳ぶが殘つてゐた、四、五、六位はチャムプオフによつて決せられた

◇百米決勝
1新井豊子（北一女）一三秒四一　2鈴木（南一女）一三秒六　3橋山（基隆）　4高松（臺中）　5高氏鶴（北二女）　6千原（南一女）

新井スタートよくトップに出でそのまま鈴木を一米半引離してゴール、二、三、四、五、六番は各半米位の差であつた、新井は鋭いピッチの走法によくフォームを崩さず朝を朝した、レースの功労と謹闘を賞すべきだ、鈴木も將来を約してゐたが決勝では少し固くなつてゐたやうだ

◇槍投決勝
1黄氏麗玉（北二女）二九米〇七（臺灣新記錄）
2野田（基隆）二六米四〇　3阿南（南一女）二五米六八　4濱瀬（臺中）二五米五九　5平井（彰化）二五米五九　6玉岡（高雄）二三米三五

第二投擲に神業的な見事なフォームを見せて黄氏麗玉川の保持する二八米七八の臺灣記錄を破つた

◇三段跳決勝
1足立春子（臺中）一〇米五四　2田尻（基隆）一〇米四一　3岩（南一女）一〇米四一　4岡部（北一女）一〇米三九　5上原（南一女）一〇米三九　6安野（南一女）一〇米

大番狂で田尻リードしてゐたが後後後続で足達一位となつた、五、六位はチャムプオフで決せられた、上原九米六九　安野九米六三

◇四百米繼走決勝
1基隆高女（小笠原、山田、田尻、橋山）五三秒二　2臺北一女五三秒八　3臺南一女　4臺北二女　5彰化高女　6臺中高女

基隆二番、三番走者の力走し他を離し橋山、新井の物凄い追走を逃げ流れ込んでテープを切る

紀州から鮪漁船隊

今月末ごろに來臺

高雄を根據地として南洋の漁場を實地に調査

和歌山縣では、内地の水産界が行詰まりの狀態にある折柄大に南洋漁場の開拓の和歌丸が指導磯貝氏下に試驗場の和歌丸が指導磯貝氏下に約十隻の漁船隊を引率して本月下旬來臺、高雄を根據地として明年二、三月まで操業

一航海　十七日ばかりの豫定で一萬餘圓を投じ南洋の漁業を實際に調査する計畫であるから高雄に寄港する筈である

良好で　新聞及び漁業に於ては三年間の補給をあげこの間に三千圓の補給をあげ、この間に三千圓の補給を和歌丸乘組員に示す予定であるから、これらの關係により紀州漁民の本島出漁熱は一層高まることとなるだらう

▲市内水道町五の一六一番地　同生産　林元利（タ）

▲市内水道町一の一七三番地　同生産　洪　傳（善）

▲市内建成町一の一七三番地　林　國　傳（琴）

▲市内建成町一の一七三番地　汪　黃　鑑（琴）

▲市内大稻埕二の二〇四番地　同　鶴　炎（琴）

の四名に支那阿片を供給してゐた事、更に同人は

▲市内水町五の一六一番地　同生産　林　元　利（タ）

から支那阿片を

購入し　林元利は更に支那阿片を

慶大の堀選手入院

【東京十五日發電通】慶大第一大を一蹴した法政と慶應との決戦は今野球シーズンの勝者を決するものとして野球ファンの興味の中心となつてゐたが勝ちすも慶大の敗戦に終到なら慶應が生ずるに至つた。それは慶大軍の一番打者堀中選手の怪我であるが慶大の一番打者堀中選手は九月末の鉄明大戦時風邪病を押して戦ひ引続き鉄明大戦にも無理をした結果

臺北工業展きのふ開會

一萬餘の入場者

臺北工業展覽會第一日は十五日午前一時より開會された、安藤、武一郎、同盟二中學各校長を初め無慮一萬の入場者があり、押すな押すなの盛況、催しものはロボットの展覽、ネオンサイン、陸軍三騎士、海軍軍艦等が殊に喜ばれ聞くの方も先輩作品、市勝業展特別の市内商店共に賑れ行き良好であつた。閉場十六、十七の兩日も同じく午前八時から午後五時まで開催する

帝展の特選

十五日決定

【東京十五日發電通】十六日より開催の帝展の特選は十五日午後一時より開催の特選會議にて第一部

愛婦支部で總會開催

廿五日榮座で

臺北市愛婦支部第二回總會に總督夫人臨席の總會は廿五日榮座で開催されるが、第三部（前回）十名、第四部（工藤）十二名を決定した

臺北工業展

きのふ開會

一萬餘の入場者

（日本電）六名、第二部（淺野）五名、第三部（前回）十名、第四部（工藤）十二名を決定した

臺灣藥學會總會

臺灣藥學會は十六日午前九時より臺北市内石町醫院内に於て第十二回總會を開催、午後一時より臺北帝國大學に於て研究會を開催し、午後六時より日月潭に於て懇親會を開くこと

岡田榮源師

内地で荒業

十七日出發

榮源師は日本から法に對する榮源の彩だらざる術をもつてゐたが中山法華寺荒業祭において例年の如く十月廿日から百日間に亘つて寺荒業が開始されるので全國の榮源師と共に同地に赴いて荒業に參加する筈となつた、同師の臺北發は十七日午後二時二十八分である、なお

臺北工業展

きのふ開會

一萬餘の入場者

（日本電）六名、第二部（淺野）五名、第三部（前回）十名、第四部（工藤）十二名を決定した

愛婦支部で總會開催

廿五日榮座で

臺北市愛婦支部第二回總會に總督夫人臨席の總會は廿五日榮座で開催されるが、第三部（前回）十名、第四部（工藤）十二名を決定した

官民の熱誠を傳達に

本社より慰問使特派

社長のメッセージ等を携へ

馬公要港部へ　會田治平（十八日夜行にて出發、十九日高雄發馬公へ）

滿洲へ　上田宏堂（十九日瑞穗丸にて一路奉天及び新京へ）

二重の喜び

宜蘭水道通水式

公會堂の落成式

文字通り盛大に擧行

【宜蘭電話】十五日午前十時半より宜蘭神社境内水道地の竣工に伴ひ盛大に擧行された、先づ工事報告に続いて公會堂の落成式をあげた、先づ工事報告は内務局長代理小野技師、中部州知事小松吉久の諸氏、これに郡山郡守郡長の郡内諸氏、郡長の式辞

漢文 臺灣日日新報

樞府外務省考査部 設置官制精査委員

十五日東京電。樞府以外務省考査部設置官制改正勅令案。保荒要案件。倉富議長。以金子子爲委員長。指名左記九名。爲調査委員而附託之。

委員長 金子堅太郎

委員 荒井賢太郎。河合操。織田榮吉。石井菊次郎。原嘉道。塩田觀太郎。柴野愼一郎。元田肇。

政友會近畿大會 開時局匡救演說會

十五日和歌山電。政友會近畿大會。十五日午後一時在和歌山市公會堂開催。本部鈴木總裁其他岡崎望月前田加藤各顧問以下幹部。近畿選出所屬代議士。當日三千餘名列席。定刻述開會辭。次鈴木總裁。起作一場演說。望月。濱田兩氏紹介後。披露祝辭祝電。總裁發言。三唱萬歲。四時閉會。午後六時。開時局匡救大演說會。各村士各種熱辯。

共和黨有力上院議員 拒絕支持郭麥氏 美政界大衝動

十四日紐約電。加哥尼亞州選出共和黨有力上院議員武德氏。受出版組合電請支持郭麥氏統領。竟發明斷然不支持郭麥氏。全美衝動。如起旋風。有聲明要旨如左。

余屬進步黨。郭麥氏乃超保守主義。即屬舊共和黨進步黨低政府屬人民。而舊共和黨。口說人道。實即財閥走狗。乃搾取人民之集團。以共余斷然不能支持郭麥氏。

又氏代辯共和黨左派意向。郭麥氏大統領當選之可能性。令薄云。

定期紋勳 舉親授式

十五日東京電。十五日午前十時。定期紋勳。乘親授式。文皇陛下。出御頒爲問。齋藤首相侍立。親授如左。

海軍大將正三位勳一等功四級 谷口尚真

授旭日大綬章

第八師團長陸軍中將正四位勳一等 西 發一

紋勳一等授瑞寶章

聖上陛下 早大五十周年 賜金一萬圓

十五日東京。天皇陛下。因來十八日早稻田大學。欲奬勵私學。下賜金一萬圓。十五日午前十一時。田中總長。出頒宮內省。拜受賜金。

松岡吉田兩氏 蒙賜午餐

外相等陪食

十五日東京電。天皇陛下對二十一日出發。欲參列巴黎府國際聯盟總會。而歐洲之帝國代表松岡洋右氏。吉田伊三郎大使。

十八日午後零時半。在宮中千種間。賜以午餐。同日內田外相。有田次官。松田駐佛約局長。出淵駐英廣田駐俄兩大使。亦蒙陪食光榮。

小作紛爭調停 農村疲弊 怠納者多

屏東郡下。九月分小作紛爭。申請調停件數。計百六十一件。各庄別。里港百一。長興二十二。九塊十五高樹十一。鹽埔三。屏東二。其原因。中途解約二十一。起小作耕五。怠納小作料四十六。輕減永久小作料十五。一時的等。

中外要電

追贈山崎國學者

皇上以國學者山崎闇齋之死去。于十六日。適當二百五十年之命日。先于十五日。再爲追贈位階。

山崎嘉衛門

贈從三位（以特旨追贈位階）

水野氏訪問首相

水野錬太郎氏十五日午前十一時訪問齋藤首相于官邸。就樞府顧問官補充問題懇談。十一時半辭去。

埃德問協定成立

十四日埃及電。埃及德國間。物々交換協定成立。埃及政府以所存棉花。與德國交換肥料。

德銀行匯仅通告

十四日伯林電。德國國立銀行重役會。以輸入制限若不啟守。則將來金本位維持。難以保證。將情通告政府。然政府問樂觀。不行輸入制限之根本的變革。

飛機墜落瀕死二

十五日太刀洗電。太刀洗飛行隊出撃。太刀洗大尉搭乘之乙式偵察機。欲卷加藤多摩實驗之實彈射擊演習。中途墜落。機體大破。兩氏皆受瀕死重傷。

軍縮會議德反對

十四日伯林電。因英法首相之合而。四國軍縮交涉列席府國際聯盟總會。而歐洲之帝國代表松岡洋右氏。

高木宮內書記官 十五日發東京來臺 視察島內社會事業

十五日東京電。九軍例年恒對社會事業賜金。奬勵事業。宮內省決定今後確査此等團體業績。先派高木書記官。視察臺灣總督府管下。同書記官。十五日午後一時。東京發渡臺。氏將視察臺灣約四百之社會事業團體也云。

臺北三高女 慈善市 陳列古書畫

臺北第三高女學友會。主催創作園藝製品慈善市。及保護會所出品古書畫展覽會。將於十六七兩日自午前八時至午後五時。在同校公開。十五日午後二時起。爲招待日。來賓招魂祭。十六日。素染及痲疾類別。在自宅附近之公共便所。如則中。類發作。跌落致命。

新竹州鄉軍 本日招魂祭

在鄉軍人新竹州聯合分會訂本十六日過午。在新竹公園忠魂碑前。對州下殉職軍人五百三十四名。舉招魂祭。式廟社司官先修祓。次降神。奏樂。畢果献饌。齋主。祝辭。後山祭主。朗讀祭文。終山齋主。祭主。知事。及民間女官兩總代。在鄉軍人總代等。先後奉奠玉串。然後撤饌退場。

河川道路保持 長官通牒

臺南州議方策

日前平塚總務長官。對於島內河川道路保持所關。曾通牒各地方長官。命其善照辦下。一體遵奉。臺南州當局。爲期是項管束。徹底。特欲擬就具體方策。決定十六日下午一時。山川知事。集各課長於州署會議室。協議其事云。

舊港紅毛間 沿溪產業 道路開鑿

新竹郡下。舊港紅毛間之沿溪產業路。其設計以油車港爲基點。延長至紅毛驛間爲終點。長約二里。幅五間。自昭和五年春初興工。至六年終。開鑿至溪洲。爲因庄數支出困難。暫中止工事。其後屢由未開鑿地庄民請願。欲落所有一番無謂。是故斯業者成料明年度水界。應見大混亂。一面前記組合員。爲自己職飯問題。雖時機尚早。然暗中活躍。與各會社連絡。種々畫策者。已不乏其人云。

氷組合解散 來年氷界 應見大混亂

臺北市內各製氷共同販賣所直屬之氷組合。既如前報。自受同所通知解散後。雖種々策劃存續。終竟無效。至目前乃決定解散。因是。於氷界頗有經驗之熟滿洲。與臺灣。經濟貿易。關係狀況。平塚長官。及村木社長。皆託剃候謝。一面託竹山郡役所。出與昭和製糖交涉。求其勿廢此軌。若恐出入不敷。兩廳正民願半集五百金以補助之。昭和製糖首背與否。固未可知。現接洽中。其成行如何。頗其注目也。

謝總長一抵下關 便受國賓待遇

十五日東京電。滿洲國特派使節謝外交總長。一抵下關。便以國賓待遇。即時搭乘臨時列車。按于十八日午前九時二十五分到東京。

氷組合解散 來年氷界 應見大混亂

十四日紐約電。加哥尼亞州選出共和黨有力上院議員武德氏。受出版組合電請支持郭麥氏統領。竟發明斷然不支持郭麥氏。全美衝動。如起旋風。有聲明要旨如左。

余屬進步黨。郭麥氏乃超保守主義。即屬舊共和黨進步黨低政府屬人民。而舊共和黨。口說人道。實即財閥走狗。乃搾取人民之集團。以共余斷然不能支持郭麥氏。

又氏代辯共和黨左派意向。郭麥氏大統領當選之可能性。令薄云。

定期紋勳 舉親授式

十五日東京電。十五日午前十時。定期紋勳。乘親授式。文皇陛下。出御頒爲問。齋藤首相侍立。親授如左。

海軍大將正三位勳一等功四級 谷口尚真

授旭日大綬章

第八師團長陸軍中將正四位勳一等 西 發一

紋勳一等授瑞寶章

聖上陛下 早大五十周年 賜金一萬圓

十五日東京。天皇陛下。因來十八日早稻田大學。欲奬勵私學。下賜金一萬圓。十五日午前十一時。田中總長。出頒宮內省。拜受賜金。

松岡吉田兩氏 蒙賜午餐

外相等陪食

十五日東京電。天皇陛下對二十一日出發。欲參列巴黎府國際聯盟總會。而歐洲之帝國代表松岡洋右氏。

中外要電

追贈山崎國學者

皇上以國學者山崎闇齋之死去。于十六日。適當二百五十年之命日。先于十五日。再爲追贈位階。

山崎嘉衛門

贈從三位（以特旨追贈位階）

水野氏訪問首相

水野錬太郎氏十五日午前十一時訪問齋藤首相于官邸。就樞府顧問官補充問題懇談。十一時半辭去。

埃德問協定成立

十四日埃及電。埃及德國間。物々交換協定成立。埃及政府以所存棉花。與德國交換肥料。

德銀行匯仅通告

十四日伯林電。德國國立銀行重役會。以輸入制限若不啟守。則將來金本位維持。難以保證。將情通告政府。然政府問樂觀。不行輸入制限之根本的變革。

飛機墜落瀕死二

十五日太刀洗電。太刀洗飛行隊出撃。太刀洗大尉搭乘之乙式偵察機。欲卷加藤多摩實驗之實彈射擊演習。中途墜落。機體大破。兩氏皆受瀕死重傷。

軍縮會議德反對

十四日伯林電。因英法首相之合而。四國軍縮交涉列席府國際聯盟總會。而歐洲之帝國代表松岡洋右氏。

高木宮內書記官 十五日發東京來臺 視察島內社會事業

十五日東京電。九軍例年恒對社會事業賜金。奬勵事業。宮內省決定今後確査此等團體業績。先派高木書記官。視察臺灣總督府管下。同書記官。十五日午後一時。東京發渡臺。氏將視察臺灣約四百之社會事業團體也云。

臺北三高女 慈善市 陳列古書畫

臺北第三高女學友會。主催創作園藝製品慈善市。及保護會所出品古書畫展覽會。將於十六七兩日自午前八時至午後五時。在同校公開。十五日午後二時起。爲招待日。來賓招魂祭。十六日。素染及痲疾類別。在自宅附近之公共便所。如則中。類發作。跌落致命。

新竹州鄉軍 本日招魂祭

在鄉軍人新竹州聯合分會訂本十六日過午。在新竹公園忠魂碑前。對州下殉職軍人五百三十四名。舉招魂祭。式廟社司官先修祓。次降神。奏樂。畢果献饌。齋主。祝辭。後山祭主。朗讀祭文。終山齋主。祭主。知事。及民間女官兩總代。在鄉軍人總代等。先後奉奠玉串。然後撤饌退場。

河川道路保持 長官通牒

臺南州議方策

日前平塚總務長官。對於島內河川道路保持所關。曾通牒各地方長官。命其善照辦下。一體遵奉。臺南州當局。爲期是項管束。徹底。特欲擬就具體方策。決定十六日下午一時。山川知事。集各課長於州署會議室。協議其事云。

舊港紅毛間 沿溪產業 道路開鑿

新竹郡下。舊港紅毛間之沿溪產業路。其設計以油車港爲基點。延長至紅毛驛間爲終點。長約二里。幅五間。自昭和五年春初興工。至六年終。開鑿至溪洲。爲因庄數支出困難。暫中止工事。其後屢由未開鑿地庄民請願。欲落所有一番無謂。是故斯業者成料明年度水界。應見大混亂。一面前記組合員。爲自己職飯問題。雖時機尚早。然暗中活躍。與各會社連絡。種々畫策者。已不乏其人云。

謝總長一抵下關 便受國賓待遇

十五日東京電。滿洲國特派使節謝外交總長。一抵下關。便以國賓待遇。即時搭乘臨時列車。按于十八日午前九時二十五分到東京。

臺南州農會籌設 蕃薯簽乾燥貯庫

本月末開臨時總會

臺南州農會。訂來二十七八日頃。豫開臨時總會。決定提案明年四月實施之新規事業後其。近日正爲準備召集總會。與明年四月實施計畫之新規事業。尚開秘密。而條其以四十萬圓。爲三圓年總豁事業。設置農村產業助長機關。爲其主因也。蓋以州下特產之蕃薯。年產約八百萬圓。其中約二百萬圓民蕃薯簽。移出于阪神地方。其後因嘉南大圳通水及土地改良。每年栽培及每甲收量各增加。然而收穫時期。例年在雨期之四五月間。爲此乾燥貯藏不便。妨碍蕃薯簽製造。農會爲此救濟。對州下產地三四十處。建設乾燥並貯藏倉庫。施行蕃薯保管及斡旋販賣。或收在庫品爲資金化。且設倉庫。每年九月以後。利用爲米粟保管或貯藏。一物兩用。故對此實現頗爲期待。

文山郡各團 聯合體育會 在新店公學校

文山郡教育會。男女青年團教化聯合會。訂十六日午前九時起。在新店公學校大講庭。開聯合體育會。雨天順延十七日。式順如下。一、開會式。全員整列。奏國歌。揚揚國旗。開會辭。二、演技。午前十五種。午後十四種。三閉會式。全員整列。降國旗。奏國歌。閉會辭。會長三唱萬歲。一同和之。參加人員。合計一千五十五名云。

舊港庄信組 設立委員會

以舊港庄下豆子埔。新社豆子埔。麻園。溝貝。馬鱗厝。番子坡等處。計畫中之信購利用組合。每口繳資十圓。四于加入者募集。現由庄當局。囑吳傳泉。黃文獻。郭正雄。郭水生。鄭江梅。曾榮標。附一信遙。吳主力察人。周設委員。於月十四日午前十時。由舊港庄長許三全氏列席。假新設公校。開設立發起會。

自轉車衝突 市營乘合車 乘客傷一週間

臺北市木町二丁目二十六番地橫山商店雇人連馬盛。去十五日午前十一時十五分。乘自轉車。於市內見玉町一丁目某賓后橫道路上。與其友談話。共同駕入臺灣製糖。約達州下之七。現下奬勵親培數。約達州下之七。成。成績甚優。一方州農會且有少額出資之。該會數現。此回四〇〇〇斤。九八人。況況庄九〇〇斤。五〇人。石碇庄一、四〇〇〇斤二五人。坪林庄一、五〇〇〇斤三五人。其也個人直接賣入者亦不少云。

浴場停止

新店信組製茶浴場。甚有利便。庄茶之保健。擔生。好評頗多。然而其能持上。採算虧損。然而就組合之使命。組合員共存同榮之得失。則大有效果。姑無年勉強繼續持。此番閉爲期內故障。停止已久。未見復興。組合員一般。大奬不便云。

瑞芳通報茶價

瑞芳庄四鄰亭。組坑口。新路尾三茶公司本期茶價。由當局通報如左。

▲大嵙崁茶花上。九圓。中十八圓。下十三圓。同粗製品十二圓。

▲寄心種上二九圓。中十八圓。下十三圓。

▲黃和種上二十一圓。中十六圓。下十一圓。

▲時茶種上十八圓。中十四圓。下十圓。同粗製品十圓云。

敎子有方

瑞芳庄大粗坑青房二年生蔡國修君。去十三日午後四時頃。放學歸宅。拾得一圓票一枚。交與其父。越十四日。由其父附一信送還失主十分察人。周設至其。即周氏以三十餘與蔡氏謝禮。聞者俱稱讚蔡氏教子有方云。

稅務調査

瑞芳庄後坑分戶稅事務監查。如所報。自去十二日起。至十四日。在該役場內舉行調査事項如下。勤務生徒。商工生徒。土地生徒。共有地賦課月稅納稅。精米業賦課。家畜家禽調査。漁業茶木調査及實細調査。貸業賦課。戶稅免除修者。家族控除。所關之件。

參加大會

瑞芳庄信用組合。爲全島產業大會出席。即當局特派山鹿尚組合長。携白專務理事及李監事。于去十五日。搭瑞芳礦發十四。午前七時三十一分之宜蘭行列車。東京都。欲參加於產業大會。

彰化

金牌寄附

彰化材木商數處。日前欲奬金牌三個。寄附于遞神。以爲賞品。因製出過剩。不及報知。爲製出過剩。爲奬勵品。

兩會期日

彰化街。定來十月十九日。開業仙會。同月二十二日。開農懇話會。於郡役所會議室。

斗六

視學榮轉

斗六郡視學河野四郎氏。自赴任以來。對于教育。社會教化及國語普及。十分努力。者番榮轉嘉義市。官民惜之。欲爲開餞別宴云。

判官來斗

嘉義地方法院支部判官番判。月之十四日爲來亡人某之飯告事件。來斗取調。

市區改正

斗六郡斗南庄乃當時下第二位之繁昌部落。地肥人和。加有虎尾溪大埤等交通之便。日見發展。者番同庄長及其他有數名。訪問倉內郡守。談商市區改正之委任。決定。

斗南

視察

斗南郡役所。自去月十四日。爲來亡人某之飯告事件。來斗取調。

市區改正

斗南庄乃當時下第二位之繁昌部落。地肥人和。加有虎尾溪大埤等交通之便。日見發展。者番同庄長及其他有數名。訪問倉內郡守。談商市區改正。

時評

○

蘇俄對日滿。近來輙表好意。種々方便。均足證實盜國際關係。如此變遷。理勢相因明矣。世之人不當豁然悟乎。

○

政府計畫統制米穀。農林省。正準備提案。於來議會前。此本島之米穀陳情委員。中。有抱樂觀論者。所觀究如何。

○

司法省。計畫制限利息。

○

醫師開業免許。內務文部兩省。一主國家試驗。一謂反滅弊害。天下事最難判斷是非者。大抵如斯要當由流溯源。乃可補偏救弊矣。

○

福州酵船業。或自以爲得計。亦未可知。然民窮財盡。非早靖干戈。開發附近產業。大有裨益。

○

臺灣其最高者。洵一日不可不早檢束。當業者。其待該案施行。而後改變歟抑先蓄發歟。

○

臺灣自治制改革。久無決決。中川總督。有意斷行耶。此次上京。或可以促進之。內臺兩鮮。非情原異。再使朝鮮。後來居上。不亦無視數十年之治績乎。

○

臺灣產米協會且成矣。設境所迫。生活所關。必徹底普及。自進於內地。方可收功。同時人之業動妨害。亦必暗防力排之。

○

木島米價。年々跌落。農專游以陽春。與水張池。戰戰兢兢。臺北州當局。奬勵種菜。實屬應時之求。究竟州下。能自給者有幾。計之。金者幾也。

○

臺北州高橋。元知事時。決定三大土木事業。擴文路。至南陽路。一修淡水至金山路。一造港子茶橋。橋方造矣。兩路尚置之。面海山郡一部。貧民。又謂造橋。可謂再接再厲者。資弱之財政。能許。仍偏一方耶。

名間竹山社寮間 輕便軌道將撤廢

庄民大起恐慌

昭和製糖所有之南投名間竹山社寮間之輕鐵。因濁水溪流濁急。築橋甚非易。每年於晚秋時。投下巨資。創設臨橋。來年三四月間。任其流失。是以利不及費。幸水濟溪圍。每值雨期。橋梁流失後。必造鈎範。俾得運輸交通。以補其缺陷。雖是之故。略可支持。此次有州祭鈎坑人陳双發。又同郡關西庄水三日過午。跨牛游泳。與山溪。陷于深淵。人牛俱斃。

喪命三誌

新竹郡紅毛庄福興字後湖人溫阿春。去十二日早。由臥榻起床時。誤食混殺鼠劑藥粉之煎餅。未幾毒發喪命。又同郡關西庄水尖山。陳阿貴年十六。素染及痲疾類別。去十四日早朝。在自宅附近之公共便所。如則中。類發作。跌落致命。

又桃園郡蘆竹庄。沈阿貴年十六。素染及痲疾類別。去十四日早朝。在自宅附近之公共便所。如則中。類發作。跌落致命。

楊松氏將赴滿洲

總督府及臺北商業會

囑託考察臺滿經濟關係

去十四日午前十一時。在同地金瓜石鑛山第五坑。內三千八百尺地點。因鑛石墜落。負重傷。全治要四週間。

▲基隆市田寮町二十三番地坑內雇役夫劉才。年二十五。去十四日午後零時半。在同地基隆炭坑第四坑內。乘禁止車。炭車上昇因脫線。負重傷。全治要三週間云。

本週茶市 出貨頻繁

包種仍淡

最近大稻埕茶市。據茶商茶共同販賣所。于十五日調査。本週茶況。時適秋茶出貨最盛期。市面貨物移動。頗相當頻繁。而烏龍茶賣易而。殆需要標準級。唯對外漏水。採算有利。買賣順調。第非較廉其間公布官制。設置委員其間。公布官制。設置委員會。現正急於官制並委員之人選。米穀統制計畫。行見實現也。

承父經營參莊

市內李金燦氏三男華鼎君昨年春東京肄業歸臺。在臺北醫院實習。此次辭退遍遊南華各處。視察商務歸來有感。乃速其父之李金燦翁莊。隨時勢移設於臺北市木町二丁目二十六番地橫山商店雇人連馬盛。

文山

奬馬鈴薯

農村第二期作敎授後。利用田埔。間植馬鈴薯。其生產增可達七成。利源甚豐。如文山郡現下奬勵親培數。約達州下之七成。成績甚優。一方州農會且有少額出資之。該會數現。此回四〇〇〇斤。九八人。況況庄九〇〇斤。五〇人。石碇庄一、四〇〇〇斤二五人。坪林庄一、五〇〇〇斤三五人。其也個人直接賣入者亦不少云。

浴場停止

新店信組製茶浴場。甚有利便。庄茶之保健。擔生。好評頗多。然而其能持上。採算虧損。然而就組合之使命。組合員共存同榮之得失。則大有效果。姑無年勉強繼續持。此番閉爲期內故障。停止已久。未見復興。組合員一般。大奬不便云。

瑞芳通報茶價

瑞芳庄四鄰亭。組坑口。新路尾三茶公司本期茶價。由當局通報如左。

▲大嵙崁茶花上。九圓。中十八圓。下十三圓。同粗製品十二圓。

▲寄心種上二九圓。中十八圓。下十三圓。

▲黃和種上二十一圓。中十六圓。下十一圓。

▲時茶種上十八圓。中十四圓。下十圓。同粗製品十圓云。

敎子有方

瑞芳庄大粗坑青房二年生蔡國修君。去十三日午後四時頃。放學歸宅。拾得一圓票一枚。交與其父。越十四日。由其父附一信送還失主十分察人。周設至其。即周氏以三十餘與蔡氏謝禮。聞者俱稱讚蔡氏教子有方云。

稅務調査

瑞芳庄後坑分戶稅事務監查。如所報。自去十二日起。至十四日。在該役場內舉行調査事項如下。勤務生徒。商工生徒。土地生徒。共有地賦課月稅納稅。精米業賦課。家畜家禽調査。漁業茶木調査及實細調査。貸業賦課。戶稅免除修者。家族控除。所關之件。

參加大會

瑞芳庄信用組合。爲全島產業大會出席。即當局特派山鹿尚組合長。携白專務理事及李監事。于去十五日。搭瑞芳礦發十四。午前七時三十一分之宜蘭行列車。東京都。欲參加於產業大會。

彰化

金牌寄附

彰化材木商數處。日前欲奬金牌三個。寄附于遞神。以爲賞品。因製出過剩。不及報知。爲製出過剩。爲奬勵品。

兩會期日

彰化街。定來十月十九日。開業仙會。同月二十二日。開農懇話會。於郡役所會議室。

斗六

視學榮轉

斗六郡視學河野四郎氏。自赴任以來。對于教育。社會教化及國語普及。十分努力。者番榮轉嘉義市。官民惜之。欲爲開餞別宴云。

判官來斗

嘉義地方法院支部判官番判。月之十四日爲來亡人某之飯告事件。來斗取調。

市區改正

斗六郡斗南庄乃當時下第二位之繁昌部落。地肥人和。加有虎尾溪大埤等交通之便。日見發展。者番同庄長及其他有數名。訪問倉內郡守。談商市區改正。

斗南

視察

斗南郡役所。自去月十四日。爲來亡人某之飯告事件。來斗取調。

市區改正

斗南庄乃當時下第二位之繁昌部落。地肥人和。加有虎尾溪大埤等交通之便。日見發展。者番同庄長及其他有數名。訪問倉內郡守。談商市區改正。

時評

○

蘇俄對日滿。近來輙表好意。種々方便。均足證實盜國際關係。如此變遷。理勢相因明矣。世之人不當豁然悟乎。

○

政府計畫統制米穀。農林省。正準備提案。於來議會前。此本島之米穀陳情委員。中。有抱樂觀論者。所觀究如何。

○

司法省。計畫制限利息。

○

醫師開業免許。內務文部兩省。一主國家試驗。一謂反滅弊害。天下事最難判斷是非者。大抵如斯要當由流溯源。乃可補偏救弊矣。

○

福州酵船業。或自以爲得計。亦未可知。然民窮財盡。非早靖干戈。開發附近產業。大有裨益。

○

臺灣其最高者。洵一日不可不早檢束。當業者。其待該案施行。而後改變歟抑先蓄發歟。

○

臺灣自治制改革。久無決決。中川總督。有意斷行耶。此次上京。或可以促進之。內臺兩鮮。非情原異。再使朝鮮。後來居上。不亦無視數十年之治績乎。

○

臺灣產米協會且成矣。設境所迫。生活所關。必徹底普及。自進於內地。方可收功。同時人之業動妨害。亦必暗防力排之。

○

木島米價。年々跌落。農專游以陽春。與水張池。戰戰兢兢。臺北州當局。奬勵種菜。實屬應時之求。究竟州下。能自給者有幾。計之。金者幾也。

○

臺北州高橋。元知事時。決定三大土木事業。擴文路。至南陽路。一修淡水至金山路。一造港子茶橋。橋方造矣。兩路尚置之。面海山郡一部。貧民。又謂造橋。可謂再接再厲者。資弱之財政。能許。仍偏一方耶。

北港

方委行事

北港街方面委員十名。去十二日午後五時。在馬役場會議室。出席方郡役所。開月例會。首山藏街長。議員會。次報告。九月中。各委員取扱事件數。及公共浴場入浴者數。並受各方面通知之款項者數。報對當街方面委員助成會事業資金募集。按漢文化團。期日商定如左。議至七時閉會。爲宣傳閉觀會。各員興奮。爲宣傳慣俗改良起見。是夜八時起。以施秀士。蔡川。蔡良成諸氏爲講士。在街內公衆會場四處。閉題風改良。及婚姻。葬儀改良等項之路子宣傳講演。往聽者。至同一時散。約達數百名。極盛況。

英美滿水

英美滿水 十五日 三場四番八分三

金塊行情 十四日

銀塊行情 十五日

倫敦銀塊 一七七片一六分一

同 先物 二七片一六分三

紐約銀塊 二七仙五〇

同 先物 二八仙七八

十五日

大連現物 九七四三〇錢

同 先物 九七四六五錢

對外漏水

十五日發掘調査 一千四百一六分二

三番八分一

八五留北

一七八錢

五六盾

一〇〇〇錢

上海金塊 七二八兩

銀塊行情 十五日

一〇二四三分一

六三兩二分一

〇三錢

〇三四

〇三四

〇三四

〇五四三分

〇五四二分

上海（國幣）

〇二四三分一

六三兩二分一

〇三錢

〇三四

〇三四

〇三四

〇五四三分

〇五四二分

倫敦銀塊 一七七片一六分一

同 先物 二七片一六分三

紐約銀塊 二七仙五〇

同 先物 二八仙七八

十五日

大連現物 九七四三〇錢

同 先物 九七四六五錢

對外漏水

十五日發掘調査 一千四百一六分二

三番八分一

八五留北

一七八錢

五六盾

一〇〇〇錢

上海（國幣）

〇二四三分一

六三兩二分一

〇三錢

〇三四

〇三四

〇三四

〇五四三分

〇五四二分

詩壇

秋興 三用杜工部韻

廖來松

路白蒼蒼月兩條。凋殘切後。蓼荻蕭蕭江南鷗。起夕陽。星火。流水。江南鷗。起夕陽。星火。

秋興 三用杜工部韻

各組公告代表出席者如下。新竹專游。以陽春。與水張池。戰戰兢兢。臺北州當局。奬勵種菜。實屬應時之求。究竟州下。能自給者有幾。計之。金者幾也。

好評判的醬油最上京印

發賣元 辰馬商會

特許件 團服地七八羅紗 李金燦參莊 野田商會 北市太平町三丁目一九番地 第話一九八六番

廣告 臺日案內